

森伝関係文書目録

2015年7月

国立国会図書館憲政資料室

森伝関係文書目録【凡例】

- ・ 目録の記述項目は、請求番号／枝番／タイトル／作成者／宛先／年月日／内容／記述法／用紙／備考／数量／付属資料／合綴注記である。合綴注記の欄に同じ文字が記されていたものは、もともと封筒やひもなどでひとまとめにされていたものである。
- ・ 資料は大きく、『二・二六事件秘録』刊行関連資料／書簡／森伝収集資料／戦前書類／戦後書類／雑／刊行物・地図・写真・絵はがき、の7つに区分した。
- ・ 「『二・二六事件秘録』刊行関連資料」には、小学館から刊行された『二・二六事件秘録』（1971）に掲載された資料及びその刊行に際しての契約に関する書類などが含まれている。『二・二六事件秘録』に掲載された資料については、備考欄に当該資料の翻刻が収録された部分を記した。
- ・ 「森伝収集資料」の一部は、憲政資料室に運び込まれる以前に、封筒に分けられ番号が付されていた。それらについては、「旧蔵者整理資料」として、封筒に付された番号の順に並べた。

森伝関係文書目録【目次】

1 『二・二六事件秘録』刊行関連資料	p.1
2 書簡	p.7
3 森伝収集資料	p.33
3.1 旧蔵者整理資料	p.33
3.2 二・二六事件関係	p.56
3.3 共産主義関係	p.59
4 戦前書類	p.60
4.1 早稲田大学関係	p.60
4.2 諸団体関連資料	p.61
4.3 商租権・訴訟関係	p.62
4.4 その他	p.63
5 戦後書類	p.65
5.1 文明協会	p.65
5.2 その他	p.71
6 雑	p.72
7 刊行物・地図・写真・絵はがき	p.73
7.1 刊行物・地図	p.73
7.2 写真・絵はがき	p.75

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1 『二・二六事件秘録』刊行関連資料												
1		昭和十年七月三長官会議時ノ意見ノ昭一・二・二五相沢公判ニ於ケル陳述内容ノ国内改革意見					鉛筆		「極秘」とあり★第一部一	1綴		
2		相沢中佐被告事件公判ニ於ケル満井特別弁護人ノ証人申請	満井佐吉(相沢三郎 弁護人)	佐藤正三郎(第一師団軍法会議裁判長)	昭和11年2月25日		謄写		★第一部二	1綴		
3		永田事件相沢中佐ノ軍法会議状況ニ関スル件(第十報)					カーボン		★第一部三	1綴		
4		死刑相沢三郎ニ関スル記録					カーボン	陸軍 罫紙	★第一部四	1綴		
5		『相沢中佐の片影』	瀬尾栄太郎		昭和11年2月10日		印刷		★第一部五1	1冊		
6		相沢中佐遺影					謄写		★第一部五2	1綴		
7		叛乱元将校及之ニ準ズル者 訊問調書				村中孝次以下28名	カーボン		★第二部一	2綴		
8		二・二六事件北一輝・西田 税・亀川哲也関係聴取書					鉛筆		★第二部二	1綴		
9		二・二六事件直接参加者以外送致現役将校聴取書				山口一太郎以下11名	ペン、鉛筆		★第二部三	1綴		
10		二・二六事件中村義明・木村義明・薩摩雄次・松井亀太聴取書					鉛筆		★第二部四	1綴		
11		二・二六事件送致在郷将校関係書類					鉛筆		★第二部五	1綴		
12		鶴沢総明・小笠原長生・池田成彬・有賀長文・安藤紀三郎聴取書			昭和11年3月～4月		カーボン		★第二部六	2綴		
13		聴取書				真崎甚三郎以下23名	カーボン		★第二部七(ただし第二部七(3)1で「別紙なし」とされる別紙も含まれている)	1綴		
14		森伝聴取書			昭和11年5月～6月		カーボン		★第二部八	1綴		
15		森伝聴取書	大谷敬二郎(陸軍憲兵大尉)		昭和11年6月27日		カーボン		★第二部八	1綴		
16		犯人隠避刑事訴訟記録 全六冊中ノ一			昭和11年		謄写		★第三部	1綴		
17		犯人隠避刑事訴訟記録 全六冊中ノ二			昭和11年～昭和12年		謄写		★第三部	1綴		
18		犯人隠避刑事訴訟記録 全六冊中ノ三			昭和12年		謄写		★第三部	1綴		
19		犯人隠避刑事訴訟記録 全六冊中ノ四			昭和11年～昭和12年		謄写		★第三部	1綴		
20		犯人隠避刑事訴訟記録 全六冊中ノ五			昭和11年		謄写		★第三部	1綴		
21		犯人隠避刑事訴訟記録 全六冊中ノ六			昭和11年～昭和12年		謄写		★第三部	1綴		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
22		二・二六事件東京陸軍軍法会議公判状況				香田・村中・磯部以下二十五名	謄写、カーボン		★第四部	1綴		
23		二・二六事件公判状況				香田・村中・磯部等二十五名	謄写、カーボン		★第四部、極秘	1綴		
24		〔陸軍衛戍刑務所収容者名簿〕			2月29日、3月2日		謄写		★第五部一1	5枚		ル
25		陸軍衛戍刑務所収容者名			昭和11年2月29日		謄写		★第五部一1	同文2綴		
26		二・二六事件被疑者犯罪事実概要					謄写		★第五部一2	1綴		
27		二・二六事件在所者行状事項報告	東京衛戍刑務所		昭和11年3月～		謄写、カーボン		★第五部一3、4	1綴		
28		特殊被告人状況報告書	看守長	塚本(所長)	昭和12年1月	真崎甚三郎状況報告	カーボン		★第五部一5	1綴		
29		宇垣他八名内乱予備告発書(写)	宇垣一成ほか	検事総長			ペン		★第五部二1	6枚	封筒、1枚	
30		磯部浅一書簡	磯部浅一	森伝		遺書	墨書		★第五部二2、11	1巻		
31		〔私見メモ〕					鉛筆		★第五部二3	8枚	封筒(「湯浅を失脚させるには 大岸大尉を真崎の顧問にしなさい」)、1枚	
32		弁駁書	磯部浅一				謄写		★第五部二4	1綴	封筒(「二・二六 磯部関係弁駁書」)、1枚	
33		磯部浅一の獄中手記A					カーボン		★第五部二5、6	1綴		
34		磯部浅一の獄中手記B					カーボン	陸軍罫紙	★第五部二5、6	1綴		
35		〔磯部浅一書簡〕	〔磯部浅一〕			宇垣・小磯らを告発するにつき相談を願う	墨書		★第五部二7、8	1通	(1)書簡(川島・荒木らを告発したことについて)、1通 / (2)封筒(「磯部獄中よりの書簡」と記載あり)、1枚	
36		〔磯部浅一書簡〕	〔磯部浅一〕	森伝		真崎将軍の今後についての私見、小生の真意をお伝え下されたし	墨書		★第五部二9	1通	(1)整理札、1枚 / (2)封筒(「磯部獄中よりの書簡」と記載あり)、1枚	へ
37		〔磯部浅一書簡〕	〔磯部浅一〕	〔真崎〕		閣下が無罪となるよう作戦方針を立てられたい、情況報告	墨書		★第五部二10	1通	整理札、1枚	へ
38		磯部浅一書簡	磯部浅一	森伝		辞世のあいさつか	墨書		★第五部二12	1通	封筒、1枚	
39		二・二六事件諸士遺詠集遺書					カーボン		★第五部三(1)、(3)	1綴		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
40		『二・二六事件諸士遺詠集』	河野司		昭和27年7月12日		印刷		★第五部三(2)	1冊		
41		上申書	久保田金四郎(亀川弁護人)	吉田(東京刑事地方裁判所第3部裁判長)	昭和13年4月22日		カーボン		★第五部四1	1綴		
42		上申書				久原房之助氏について	謄写		★第五部四2	1綴		
43		村中孝次書簡	村中孝次	川島義之(陸軍大臣)	昭和10年9月19日	国軍を盤石にするための私見	ペン		★第六部一1	1通	封筒、1枚	
44		平野助九郎書簡	平野助九郎	森伝	昭和10年10月12日	川島閣下就任後機関説思想の幕僚更迭行われ頼もし、国体明徴問題への大分での関心、別封ご一覧の上川島閣下へ差し上げられたい	墨書		★第六部一2	1通	(1)封筒、1枚 / (2)元整理封筒、1枚	
45		平野助九郎書簡	平野助九郎	川島義之(陸軍大臣)	[昭和10年] 10月12日	御維新聖業の翼賛に向て捨身の御奮進切に奉祈	墨書		★第六部一2	1通	封筒、1枚	
46		平野助九郎書簡	平野助九郎	森伝	2月2日	今回は上京を見合わせる、川島閣下の身の上心配、陸軍の大掃除徹底を進言下されたし	墨書		★第六部一2	1通	封筒(10年4月16日の消印)、1枚	
47		山本書簡	山本	森	[昭和11年] 1月14日	斎藤内府へ届け置いた書面の内容を知らせる	墨書		★第六部一3	1通	封筒、1枚	
48		山本書簡	山本	森	11日	本日満井中佐にはじめてお目にかかり一寸見せたところ猶予を求められた	墨書		★第六部一3	1通	封筒、1枚	
49		五百木良三書簡	五百木良三	森伝	昭和12年9月30日	互いの調査結果を照合したい、湯浅の辞職は後藤が押し返した、行動には十二分の自重と熟慮を要す	墨書		★第六部一4	1通	封筒、1枚	
50		「国家改造案原理大綱」	北一輝[著]		大正9年1月1日		謄写		老壮会本部による謄写版★第六部二(1)1、2、極秘	1綴		
51		支那ノ乱局ニ対スル当面ノ施策	猶存社同人		大正9年9月28日	大正9年9月26日の北一輝談話要領	謄写		★第六部二(1)3、極秘	1綴		
52		[北一輝書簡翻刻]	北一輝[著]、猶存社[発行]	森伝	大正10年4月9日	大正8年6月28日付北一輝書簡	謄写		★第六部二(1)4	1綴		
53		『新日本建設の原理』	林癸未夫		昭和7年1月5日		印刷		★第六部二(1)6	1冊	封筒、1枚	
54		『斎藤首相に与ふるの書』	副島八十六		昭和7年6月30日		印刷		『日本及日本人』抜刷★第六部二(1)7	1冊		
55		我が国の政界に対する愛国思想上の疑問					謄写		★第六部二(1)8	1綴		
56		「思想彙報」第31号	憲兵司令部		昭和7年9月	右翼国家改造思想の比較解剖	謄写		★第六部二(1)9、極秘	1部		
57		軍事日滿統制経済の基礎概要					謄写		★第六部二(1)10	1綴		
58		皇道経済私論(暫定措置案)			昭和8年8月		謄写		★第六部二(1)11	1綴		
59		国家改造法案 前編					カーボン		★第六部二(1)12、極秘	1綴		
60		[主要閣僚名簿・国家改造要綱綴]					カーボン		★第六部二(1)13、極秘	1綴	包紙、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
61		『洛青ニュース』32号	洛北青年同盟中央協議会		昭和9年7月8日		謄写		★第六部二(1)14	1綴		
62		国内革新一切ノ出発点	大重細重日本青年連盟調査部		昭和9年8月		印刷		★第六部二(1)15	1枚		
63		軍部の内外政策綱領					カーボン		★第六部二(1)16	1綴		
64		対内国策要綱案ニ関スル研究案	調査班		昭和10年1月10日		カーボン		★第六部二(1)17、極秘	1綴	(1)「対内国策要綱案」ニ関スル研究案写(欠あり)、1綴 / (2)封筒(「3-6 「対内国策要綱案」ニ関スル研究案」と記載あり)、1枚	
65		対内国策要綱案ニ関スル研究案中成ルベク速ニ実行スルヲ必要ト認ムル事項	調査班		昭和10年1月10日		謄写		★第六部二(1)18、極秘	2綴	封筒(「3-2 農政 昭和十年一月十日 調査班 対内国策要綱案ニ関スル研究案中成ルベク速ニ実行スルヲ必要ト認ムル事項」と記載あり)、1枚	
66		陸軍当面の非常時政策					謄写		★第六部二(1)19、門外不出	1綴		
67		牧野内府ニ送ルノ書	山本英輔		昭和10年12月25日		謄写		★第六部二(1)20	1綴		
68		『統帥権と統帥』	鶴沢総明		昭和11年2月18日		印刷		★第六部二(1)21	1冊		
69		国民組織案説明					謄写		★第六部二(1)22	1綴		
70		宣言	福岡県小倉市大日本護国軍				謄写		★第六部二(2)1	1綴		
71		青年国民同盟綱領案					謄写		★第六部二(2)2	1綴		
72		皇軍に告ぐ	大日本神兵隊		皇紀2593年7月		ペン		★第六部二(3)1	1綴	封筒(「皇軍に告ぐ／大日本神兵隊」と記載あり)、1枚	
73		全支配階級は軍首脳部に対して徹底的反感を抱いて居るこの事実を忘れてはならん			昭和8年12月19日		謄写		★第六部二(3)2、急	1綴	封筒(「昭和八年十二月／全支配階級は軍首脳部に対して反感を抱いている」と記載あり)、1枚	
74		〔綱紀肅正に向けた宣言〕	青年将校在京有志		5月21日		謄写		★第六部二(3)3	1枚		
75		皇軍中堅並に青年将校諸君に檄す	佐々井一晁(新日本国民同盟中央総務委員長)		昭和9年5月25日		謄写		★第六部二(3)4	1綴	封筒(「3-20 皇軍中堅並に青年将校諸君に檄す」と記載あり)、1枚	
76		全国同期生諸君に送るの書	在京同期生				謄写		★第六部二(3)5	1綴	封筒(「全国同期生諸君に送るの書／在京幹事青年将校 山本巍・田中兼五郎・岩田正孝・佐藤英彦」と記載あり)、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
77		在郷将校有志一同書簡	在郷将校有志一同	閣下各位	昭和10年10月	現政府に直に引責辞職を迫るは断じて「政治問題」には無御座、軍部として当然為すべき責務	印刷		★第六部二(3)6	1通	封筒(「在郷将校有志一同/閣下各位」と記載あり)、1枚	
78		相沢中佐ノ公判ニ関シ全国大学高等専門学校学生諸君ニ檄ス	東京在住学生有志	全国大学高等専門学校学生諸君	昭和11年1月		謄写		★第六部二(3)7	1綴		
79		昭和五年五月倫敦海軍軍縮会議後統帥権問題紛糾ノ際之ガ調停ニ奔走尽力セル顛末					謄写		★第六部二(4)1、秘	1綴		
80		桜会関係将校氏名					謄写		★第六部二(4)2	1綴		
81		清軍運動ノ実勢			昭和9年1月		謄写		★第六部二(4)3	1綴	封筒(「清軍運動ノ実勢/昭和九年一月」と記載あり)、1枚	
82		上申書	高野清八郎	新谷春吉(東京区裁判所刑事第五部判事)	昭和9年11月27日		謄写		ふせん「8」あり★第六部二(4)4、秘	1綴		
83		現役軍人取調方照会ノ件	金山季逸(司法次官)	橋本虎之助(陸軍次官)	昭和9年12月3日	野島尚明ほか2名に対する出版法違反事件に関し調査	カーボン		★第六部二(4)5、極秘	1綴		
84		[野島尚明聴取書]	栗谷四郎(東京地方裁判所検事局検事)・荒牧猛(同裁判所書記)				カーボン		★第六部二(4)5、極秘	1綴		
85		不起訴被告事件票	第一師団軍法会議検察官		昭和10年3月29日	村中孝次	ペン		写★第六部二(4)6	1枚	(1)統制派・清軍派一覧表、2枚 / (2)封筒、1枚	
86		[真崎甚三郎が参謀本部を追われた事情]					謄写		★第六部二(4)7	1枚	封筒(「真崎に対する怪文書 トウ写版 一枚」と記載あり)、1枚	
87		[荒木・秦・真崎らを批判するピラ]	立憲青年日本同盟				謄写		★第六部二(4)8	2枚	封筒(「荒木攻撃文書」と記載あり)、1枚	
88		[真崎一派の策動について]					謄写		写★第六部二(4)9、極秘	2枚	封筒(「真崎・荒木等に対するトウシャ版ずり怪文書」と記載あり)、1枚	
89		『天皇機関説問題に関し岡田海軍大将(首相)との懇談状況報告』	在郷軍人有志大井大将以下22名		昭和10年10月13日		印刷		三六情報号外★第六部二(4)10	1冊		
90		『大眼目』第3号増刊	大眼目発行所		昭和11年1月17日		印刷		★第六部二(4)11	同文2部		ル
91		[宇垣一成に関する告発文]					謄写		★第六部二(5)1	1綴		
92		某重大事件の内容 斎藤内閣の致命傷綱紀問題					謄写		★第六部二(5)2	1綴		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
93		社会改造断行上奏請願運動 連繫系統表					謄写		★第六部二(5)3、極秘	同文 5枚	〔極秘行動隊系統 図〕、1枚	
94		軍部及民間ニ於ケルファッ シヨ的動向			昭和11年4月15日		カー ボン		★第六部二(5)4	1枚		
95		「通達」第19号	新日本国民同盟本 部書記局	各支部・支 部準備会	昭和9年5月27日		謄写		★第六部二(5)5	1綴		
96		〔岡田内閣成立の経緯及び 反応〕					謄写		★第六部二(5)6	1綴		
97		吞舟の魚はかくして法網を 潜ってゐる					謄写		★第六部二(5)7	1綴		
98		藤田勇氏ノ告訴ニヨリ中村 義明氏検事局ニ召喚 軍内 一部ノ思想的対立ノ現レカ					カー ボン		★第六部二(5)8	1綴		
99		〔藤田勇周辺人物関係図〕					カー ボン		★第六部二(5)9	1枚		
100		社会革命運動の現はれの一 内閣審議会の設置					謄写		★第六部二(5)10、極 秘	1綴		
101		「皇道軍隊」蹶起と海運界 への影響					カー ボン		★第六部二(5)11	同文 2綴		
102		二・二六事件その後					カー ボン		★第六部二(5)12	同文 2綴		
103		表面化したる現状維持と改 新の陣営					ペ ン、 鉛筆	罫紙	★第六部二(5)13	29枚	封筒（「二・二六事件 以後の展望 表面化し たる現状維持と改新の 陣営」と記載あり）、 1枚	
104		磯部手記					ペン		★第六部二(6)1	6枚	封筒（「磯部手記（閣 下の大蔵御就任直後入 手セルモノナルモ御目 ニカケル程ノモノナラ ズト判断シ今日迄手元 ニ止メ置ケリ）」と記 載あり）、1枚	
105		〔二月二十六日の宮中にお ける軍事参議官らの会議状 況〕					墨書		★第六部二(6)2	1綴	封筒（「宮中に於ける 重心の動行」と記載あ り）、1枚	
106		〔二・二六関係断簡〕					謄 写、 鉛筆		★第六部二(6)3	5枚	封筒（「二・二六関係 紙片 五葉」と記載あ り）、1枚	
107		顛末書				二・二六事件関係	謄写		★第六部二(6)4	1綴		
108		〔軍機保護法違反検挙者名 簿・裁判官名簿〕					ペン		★第六部二(6)5	5枚	封筒、1枚	ル
109		〔メモ〕					鉛筆		★第六部二(6)6	7枚	封筒（「二・二六事件 獄中連絡メモ類 七枚 必要書類 難読」と記 載あり）、1枚	
110		二・二六事件磯部浅一獄中 手記	磯部浅一				墨書		★第六部二(6)7	1巻		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴 注記
111		2・26秘録資料借用返済記録簿	真田				ペン	ノート		1冊		
112		出版約定書(写)	羽山茂徳・相賀徹夫(株式会社小学館取締役社長)		昭和44年10月1日	『二・二六事件秘録』出版につき	印刷		1月21日付羽山宛真田書簡同綴	1枚		ホ
113		封筒							「小学館真田さん宛書簡在」と記載あり	1枚		ホ
114		出版約定書(写)	羽山茂徳・相賀徹夫(株式会社小学館取締役社長)		昭和44年10月1日	『二・二六事件秘録』出版につき	印刷			1枚		ホ
115		二・二六事件関係資料刊行に就て			昭和44年12月27日		ペン			1綴		
116		記事コピー				『二・二六事件秘録』紹介記事	印刷		1114を挟んでいた	同文 2枚		
117		「ベールぬぐ2・26事件」(新聞記事コピー)			昭和46年2月4日		印刷			1枚		
2 書簡												
118		赤■将光書簡	赤■将光	森伝	昭和27年10月15日	高見氏に会い私の運転資金のためにご配慮いただいていることを知り感謝	ペン			1通	封筒、1枚	イ
119		赤池濃書簡	赤池濃	森伝	[昭和8年] 1月10日	病中見舞いに行けず失礼、山海関事件後の見通し	ペン			1通	封筒、1枚	
120		赤池濃書簡	赤池濃	森大雅	12月20日	近来珍しき人に会いこの意見書を得た	印刷	赤池濃名刺		6枚	(1)制限則撤廃ノ理由、6枚 / (2)封筒、1枚	
121		浅川栄次郎書簡	浅川栄次郎	森伝	[昭和21年] 3月13日	群馬県内務部長からの書簡への対応を願う	墨書			1通	(1)坂本義男宛群馬県内務部長書簡、1通 / (2)封筒、1枚	
122		浅川栄次郎書簡	浅川栄次郎(早稲田実業学校理事長)	森伝	昭和26年3月25日	3月31日理事会開催通知	ペン	はがき		1通		
123		浅川栄次郎書簡	浅川栄次郎(早稲田実業学校校長)	森伝	6月5日	6月14日定例理事会招待	ペン	はがき		1通		
124		浅野孝之書簡	浅野孝之	森伝	昭和14年2月22日	同信学寮運営につき支援再願	墨書			1通		
125		兄書簡	兄	森伝		父の一周忌に帰れず、先日香川県知事浅利に面会、昨日広島で森伝の話を聞く、深見寅之助ではなく河合が話したことではないか	墨書			1通		
126		鑑谷書簡	鑑谷	森伝	昭和25年11月15日	小田急関係にて資金調達の件	ペン			1通	(1)『新望』第7号、1枚 / (2)10月26日付日経新聞記事書抜、2枚 / (3)封筒、1枚	
127		鑑谷忠優書簡	鑑谷忠優	森伝		国際学園完成に関する事業について	ペン			1通	封筒、1枚	
128		阿部重敏書簡	阿部重敏	森伝	昭和26年5月24日	3月には学校の件でお願いし失礼、来年また受験の予定	ペン			1通	封筒、1枚	
129		阿部書簡	阿部	森伝	8月14日	暑中見舞い、来年3月の大学入学試験に向け復習中	ペン			1通		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
130		天岡■嘉書簡	天岡■嘉	森伝	[昭和7年] 8月1日	貴著『更生日本』寄贈感謝	墨書	はがき		1通		
131		甘粕書簡	甘粕	森伝	10月30日	入獄中お世話になったことの礼	鉛筆			1通	(1)甘粕二郎・正彦書簡、1枚 / (2)封筒、1枚	
132		天野為之書簡	天野為之	森伝	昭和7年8月4日	高著ご寄贈感謝	墨書	はがき		1通		
133		荒木貞夫書簡	荒木貞夫	森伝	昭和7年1月27日	陸相就任祝いへの礼	墨書			1通	封筒、1枚	
134		荒木貞夫書簡	荒木貞夫	森伝	12年8月3日	暑中見舞い、時局急転し挙国一致之緊要なるを痛感する折柄世相の浮調子なるは遺憾	墨書			1通	封筒、1枚	
135		五百木良三書簡	五百木良三	森伝・山本・草場	8年4月23日	明日は人種問題期成会の第三回大会で連盟脱退の決議を予定、国内政情について、今度の人種案の失敗にて帝国の威信に大損害	墨書			1通	封筒、1枚	
五百木良三書簡→49も見よ												
136		伊久間隆本書簡	伊久間隆本	森伝	昭和21年2月27日	昨日小泉町長・引間栄一氏・真下菊五郎氏・群馬県内政部長より招致せられ中島関係施設につき話あり	ペン	伊久間用箋	被検閲	1通	封筒、1枚	ワ
137		池田佐忠書簡	池田佐忠	森伝	昭和26年3月23日	25,6日頃までにお伺いとの話は山口県下での会社総会のため延期、高貴菓感謝	墨書			1通	封筒、1枚	
138		池田佐忠書簡	池田佐忠(朝鮮築港株式会社・釜山臨港鉄道株式会社・釜山倉庫株式会社社長)	森伝			印刷		封筒のみ	1枚		
139		池田涼一郎書簡	池田涼一郎	森伝	昭和27年5月1日	久方ぶりの手紙感謝、近況報告	ペン	常盤護工業株式会社罫紙		1通	封筒、1枚	
140		石井敏書簡	石井敏	森伝	昭和26年4月	5月6日公演と13日渡仏の知らせ	印刷	はがき		1通		
141		石光真臣書簡	石光真臣(馬政局)	森伝	大正9年12月27日	樺太漁業問題に関し相談したき事あり明日ご来車願う	墨書			1通	封筒、1枚	
142		石光真臣書簡	石光真臣	森伝	昭和7年6月3日	社会改造の原理と対策と題する貴稿拝読、既成政党打破の叫びは全く同感	墨書			1通	封筒、1枚	
143		石光真臣書簡	石光真臣	森伝	1月5日	愚息に面談し説諭願う	墨書			1通	封筒、1枚	
144		伊勢野静雄書簡	伊勢野静雄	森伝		暑中見舞い	ペン	絵葉書		1通		
磯部浅一書簡→30、35~38を見よ												
145		磯部満助書簡	磯部満助	森伝	昭和28年8月19日	田舎で磯部浅一の十七回忌法要を営んだ、遺品もまだ少々あるので十一月には持参の予定	ペン			1通	封筒、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
146		磯部愉一郎書簡	磯部愉一郎	森伝	昭和27年6月12日	村上正君派遣の礼	ペン			1通	封筒、1枚	
147		板はし書簡	板はし	森伝	5月4日	別紙は先般来石光閣下等と懇談の上計画した印刷物	ペン			1通		
148		市岡乙熊書簡	市岡乙熊	森伝	8年1月21日	赤池様帰京の上は微意が叶うよう御高助願う、勤め先は実業部のみならずいずれでも結構、お嬢様にお見舞いとして当地産小切文庫送る	ペン			1通	封筒、1枚	ワ
149		市川瀆書簡	市川瀆(静岡県庁開拓課)	森伝	9月8日	ご視察の折は是非お宮様にご光来願う、将来の計画が順調に取り運ぶよう致したし	ペン	はがき		1通		
150		一ノ瀬一次書簡	一ノ瀬一次	森伝	6月22日	去る19日付『産業経済新聞』記事でメキシコ都留氏基金本極りと知りお慶び申上げる、目下旧会社整理邁進中	ペン			1通	封筒、1枚	
151		一ノ瀬一次書簡	一ノ瀬一次	森伝			ペン		封筒のみ	1枚		
152		井手蔵之丞書簡	井手蔵之丞(七星会長)	森伝	昭和26年10月10日	七星会所有山林売却につき賛否回答願う	印刷	はがき	往復はがき往信	1通		
153		稲葉成二書簡	稲葉成二	森伝	3月30日	書生採用願う	ペン			1通	封筒、1枚	
154		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和26年2月23日	本日の朝日新聞地方版および静岡新聞の学園都市関係報道を送る	ペン		後欠	1通	(1)稲葉昇書簡(6月2日付カ)、1通 / (2)封筒、1枚	イ
155		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和26年3月29日	ご指示の書類を作成したのでお届け、薬専問題について、学園都市問題について	ペン			1通	(1)5月24日付稲葉昇書簡、1通 / (2)3月23日付稲葉昇書簡、1通 / (3)〔差出人不明書簡〕(後欠)、1通 / (4)封筒、1枚	
156		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和26年4月1日	先般速達で送った書類について採否を早くお知らせ願う	ペン			1通	封筒、1枚	
157		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和26年5月9日	薬専問題は遅々としてはかどらず、この現状が続けば生徒にも悪影響	ペン			1通	封筒、1枚	
158		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和26年5月11日	本日斎藤知事に面会し本日の違約を詫げる、15日にはぜひ面会してほしい	ペン	はがき		1通		
159		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和26年5月11日	二伸 農地部長の話	ペン	はがき		1通		
160		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和26年5月13日	先便の通り15日11時に新知事と会見を約束、薬専移譲に対する私案同封	ペン			1通	(1)静岡薬学専門学校経営移譲要項、2枚 / (2)封筒、1枚	
161		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和26年5月16日	15日知事との会見変更は弱った、原栄作代議士の協力も地方的には大いなる力、薬専問題では渡辺氏の動向には要注意	ペン			1通	封筒、1枚	
162		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和26年6月2日		ペン		封筒のみ	1枚		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
163		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	[昭和26年] 8月1日	腎臓結石などにてご無沙汰失礼、本日の読売新聞静岡版に土地問題の記事があるのでお届け、県庁開拓課市川氏より電話あり巨細は6日会見の際にと約す	ペン			1通	山本恵達発信封筒、1枚	
164		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和26年8月2日		ペン		封筒のみ	1枚		ワ
165		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和26年8月31日	本日開拓課に市川氏及び課長を訪ね打ち合わせた内容を報告す	ペン			1通	(1)静岡新聞記事切抜、2枚 / (2)封筒、1枚	
166		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和26年9月1日		ペン		封筒のみ	1枚		
167		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和26年9月6日	帰途の福島開拓課長との会話、安倍川砂利問題の件	ペン			1通	封筒、1枚	
168		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和26年9月22日	西富土地元関係者は構想に食いつかず、酪農企業を開始されることがこの際の近道	ペン			1通	(1)9月21日付稲葉昇書簡、1通 / (2)封筒、1枚	
169		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和26年9月27日	市川氏の話では29日に講習所長・土屋氏が上京するとのことなので面会願う	ペン			1通	(1)9月27日静岡新聞記事切抜、1枚 / (2)封筒、1枚	
170		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和26年9月26日		ペン		封筒のみ	1枚		
171		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和26年10月20日	西富士地区の土地についての見込み、地元関係者の態度	ペン			1通	(1)中央開拓講習所建物配置図、1枚 / (2)封筒、1枚	
172		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和26年10月25日	秘薬ご恵与感謝、市川氏と面会し具体的案件がない間は静観のほか無しとの旨聞く、都留先生も愈々ご帰国との趣に期待	ペン			1通	封筒、1枚	ワ
173		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和27年4月22日	西富士ご着手予定決定は誠に結構、薬専のボスによる県立移管計画は立ち行かぬ見込、東京湾埋め立て問題は進捗如何	ペン			1通	封筒、1枚	
174		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和27年5月27日	富士全山を演習地にすることは周辺の猛反対もあり実現しないのではないかと	ペン			1通	(1)新聞記事切抜、4枚 / (2)封筒、1枚	
175		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和27年11月20日	勝又干城氏会見時の内容、樺山愛輔氏・勝又春一氏・松本篤明氏について、建設予定地について	ペン			1通	封筒、1枚	
176		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和28年3月18日	議会解散の突風には困ったがこの機に素地を盤石に、勝又春一氏にくらをつけて貰わねばまずい、関係村長を納得させる必要	ペン			1通	封筒、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
177		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	昭和28年7月13日	斎藤知事のご協力を確約された由誠に結構、私はまだ転地療養中も本月20日前には静岡に帰る予定	ペン			1通	(1)封筒、1枚 / (2)保存袋、1枚	イ
178		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	1月13日	高邁なご計画について岡野徳右衛門・亀山巖・岩崎亀の三氏が協力の意思あり	ペン			1通	(1)森伝電報写、1枚 / (2)封筒、1枚	
179		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	2月23日	この上は県下有力筋を糾合する必要あり、その点で相談したし	ペン		前欠	1通	(1)静岡薬科大学設置要項、1綴 / (2)事業計画、1綴 / (3)封筒、1枚	ワ
180		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	3月11日	一昨日沼津にて名取氏と会見、昨日静岡にて勝又氏と会見、調印の要点は地方民に対する利権	ペン			1通	封筒、1枚	
181		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	4月6日		ペン		封筒のみ	1枚		
182		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	5月5日	薬専問題は相変わらず遅々としてはかどらず、渡辺氏の態度が煮え切らないのには静岡薬品産業株式会社との関係があらん、学園都市問題は岡野・亀山両氏が熱心、岩崎氏が首位で当選したため現地でリードに力	ペン			1通	封筒、1枚	
183		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	5月28日	本日県庁に知事を訪問、1日には在庁とのことなのでご来駕願う	ペン			1通	封筒、1枚	
184		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	6月25日	川上農地部長は山口県へ転出、大隈様よりは別紙のような手紙が来た	ペン			1通	封筒、1枚	
185		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	7月8日	薬専問題は結局万策尽きて先生にお願いする外道なしとの結論、その際は改めての検討が必要	ペン			1通	封筒、1枚	
186		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	10月10日	富士郡北部町村長が元共同所有地を元所有に還元する運動が台頭、文明協会の計画を具体化することが必要、砂利工業の件	ペン			1通	封筒、1枚	
187		稲葉昂書簡	稲葉昂	森伝	12月4日	日米合同委員会時に静岡県の塩谷秘書課長が東富土地方の土地問題で上京、地元関係者に協力を申し出るのがよい	ペン			1通	封筒、1枚	
188		井上健三郎書簡	井上健三郎	森伝	昭和26年3月22日	過日は遠路ご来訪感謝	ペン	はがき		1通		
189		井上健三郎書簡	井上健三郎	森伝	昭和28年6月10日	ウイリアムシュ氏の件本日公報に付された、没収せずとの判決で嬉しさを禁じえず	ペン	熊日愛読者箋		1通	(1)4月5日付井上健三郎書簡、1通 / (2)封筒、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
190		井上健三郎書簡	井上健三郎	森伝	7月21日	老齢のため今回のご計画に協力できず遺憾、井上寅雄を紹介す	墨書			1通	(1)井上寅雄名刺、1枚 ／(2)封筒、1枚	
191		井上多美雄書簡	井上多美雄	森伝	昭和7年8月24日	ご紹介の尾藤・望月両青年よりの来書を送る	ペン	弁護士井上多美雄罫紙		1通	(1)井上多美雄宛尾藤正義書簡、1通 ／(2)井上多美雄宛望月昇葉書、1通 ／(3)封筒、1枚	
192		井上康文書簡	井上康文(報知新聞特派員)	森伝	4月16日	出発時餞別感謝、ご令息の消息はいまだ分からず	ペン	"Territory of New Guinea"用箋	被検閲	1通	封筒、1枚	
193		上杉慎吉書簡	上杉慎吉	森伝	[大正12年] 12月8日	甘粕君の判決は何事ぞや、陸軍が社会主義に圧迫せられたるなり、明朝面会したし	墨書			1通	封筒、1枚	
194		上杉慎吉書簡	上杉慎吉	縦横倶楽部	12月4日	小生の出演は如何御決定相成候哉	墨書			1通	封筒、1枚	
195		内山書簡	内山	森伝	昭和26年9月15日	幸運の手紙	ペン	はがき		1通		
196		梅津美治郎書簡	梅津美治郎	森伝	昭和7年9月14日	『現状否定より更生日本へ』贈呈感謝	墨書			1通	封筒、1枚	
197		宇和川一正書簡	宇和川一正	森伝	昭和20年5月14日	入院中ご厚志感謝	ペン	絵葉書		1通		
198		王茂林書簡	王茂林	森伝	9月18日	発熱休養中のためご要望に沿えず申し訳なかった、来週火曜に拝眉したし	ペン			1通	封筒、1枚	
199		大隈書簡	大隈	森伝	6月25日	トラック漸く出来候、お申越しの日産保険証同封	ペン			1通	封筒、1枚	
200		大隈書簡	大隈書簡	森伝	[昭和19年] 8月14日	電話でお願いの件書類3通お届け			封筒に直接本文を記している	1通	招集解除申請、3綴	
201		大隈信常書簡	大隈信常	西園寺公望	昭和2年	赤化主義の国民への浸潤憂うべし、現今支那動乱の様子について	墨書		草稿	1通		
202		大隈信常書簡	大隈信常	森伝	昭和20年9月11日	川島大将への香典の件、先便でお願いした件につき	ペン			1通	封筒、1枚	
203		大隈信常書簡	大隈信常	団琢磨	1月26日	森伝紹介状	墨書		森伝持参	1通	封筒、1枚	
204		大隈信常書簡	大隈信常	森伝	9月2日		ペン		封筒のみ	1枚		
205		大迫尚道書簡	大迫尚道	森伝	昭和3年9月11日	『世界平和と共存主義』恵与感謝	墨書			1通	封筒、1枚	
206		太田知庸書簡	太田知庸	森伝	昭和28年5月8日	先日の面会へのお礼	墨書			1通	封筒、1枚	
207		大谷敬二郎書簡	大谷敬二郎	森伝	昭和24年9月12日	あれからちょうど一年、その節のご厚情ご尽瘁感謝、福本・平沼・小磯・南・荒木・畑・橋本・重光氏の様子	鉛筆		被検閲	1通	封筒、1枚	
208		大谷敬二郎書簡	大谷敬二郎	森伝	昭和28年2月26日	今朝の毎日新聞記事を見ての感想	ペン			1通	封筒、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
209		大谷敬二郎書簡	大谷敬二郎	森伝	昭和28年4月2日	二・二六事件関係の編集・出版のことについて、仕事紹介の依頼	ペン			1通	封筒、1枚	
210		大谷敬二郎書簡	大谷敬二郎	羽山茂徳	昭和40年4月14日	尋問調書の筆写について依頼	ペン			1通	封筒、1枚	
211		大谷敬二郎書簡	大谷敬二郎	羽山茂徳	昭和44年4月18日	資料の刊行等についてのアドバイス	ペン	大谷用箋		1通	封筒、1枚	
212		大谷敬二郎書簡	大谷敬二郎	羽山茂徳	昭和46年5月28日	自分の書いた原稿「森伝資料について」について	ペン	大谷用箋		1通		
213		大谷敬二郎書簡	大谷敬二郎	羽山茂徳	4月7日	森伝の伝記編纂の進め方につき提案、憲兵史への資料協力依頼	ペン			1通	封筒、1枚	
214		大谷光瑞書簡	大谷光瑞	森伝	12月15日	御尊父死去のお悔み状			「茂徳祖父菊太郎死去に際し大谷光瑞師より弔状来たりしものなり娘須磨婿森伝の光瑞師と親交ありたればなり」と記されたメモあり	1巻		
215		大谷ふみ書簡	大谷ふみ	森伝	昭和27年4月22日	三男・溥の親友白川太一が今春早大に入学したのでお世話願う	ペン			1通	封筒、1枚	
216		尾形ふで書簡	尾形ふで	森伝	12年5月18日	こちらが送った内容証明郵便についてのことは姫野高雄弁護士に話してほしい	ペン			1通	封筒、1枚	イ
217		岡通麦書簡	岡通麦	森伝	10日	小生8日に無事帰国、例の件は確定次第お知らせす	墨書	絵葉書	焼損	1通		
218		尾崎敬義書簡	尾崎敬義	森伝	昭和27年3月27日	紅陵大学人事は国際大学の基礎の上でも久原・正力・石橋等同志との連絡上も急を要する事柄、沈没船引揚げ資金が本月中にぜひ必要	ペン	日本倶楽部野紙		1通	封筒、1枚	
219		尾崎敬義書簡	尾崎敬義	森伝	昭和27年4月6日		ペン		封筒のみ	1枚		
220		尾崎敬義書簡	尾崎敬義	森伝	昭和27年4月26日	太田在のキリスト大学も29日に発足の由、国際大学も近き将来に実現したい、資金準備の件、ミシン問題について	ペン	日本倶楽部野紙		1通	封筒、1枚	
221		尾崎敬義書簡	尾崎敬義	森伝	昭和27年5月7日	資金問題につき20日までには要領を得るよう願う、敷島精機会社創立の件	墨書	日本倶楽部野紙		1通	封筒、1枚	
222		尾崎敬義書簡	尾崎敬義	森伝	昭和27年6月3日	東京都知事との面会時に会館建設について一札を取るのには権威にかかる、沈没船引揚げの資金について	墨書	日本倶楽部野紙		1通	封筒、1枚	
223		尾崎敬義書簡	尾崎敬義	森伝	昭和27年6月6日	香港行きは事業開始の関係上至急を要するため坂口博士とご相談願う	ペン	はがき		1通		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
224		尾崎敬義書簡	尾崎敬義	森伝	昭和27年8月1日	原宿の不動産登記抄本は本日直接郵送させた、林譲治君へ今日明日中にお命じ願う	ペン	日本倶楽部野紙		1通	封筒、1枚	
225		尾崎敬義書簡	尾崎敬義	森伝	昭和27年8月10日	藍・郭の書簡を見たところ国際迎賓会館への出資の話がないがこれでは都知事らに面目立たず、昨日依頼したタイプライター印刷完成時は林君へもお届け願う	ペン	日本倶楽部野紙		1通	封筒、1枚	イ
226		尾崎敬義書簡	尾崎敬義	森伝	昭和27年8月22日	国際迎賓会館創立費の半額は中国側の負担としたい	ペン			1通		イ
227		尾崎敬義書簡	尾崎敬義	森伝	昭和27年8月23日	林譲治さんと面会の節に調査を願う事項	墨書	日本倶楽部野紙		1通	封筒、1枚	
228		尾崎敬義書簡	尾崎敬義	森伝	昭和27年8月24日	林氏とのご会見顛末ご通知感謝、周東君は小生未知にして吉田首相が以前に候補者推薦したこともありこの際は成功むつかし	ペン	日本倶楽部野紙		1通	封筒、1枚	
229		押川清書簡	押川清	森伝	昭和7年8月10日	本書持参人は小生の従弟、南洋より帰朝し喫茶店開業の希望につきご便宜願う	ペン			1通	封筒、1枚	
230		押川方義書簡	押川方義	森伝	2年7月29日	君も箱根に来て共に経綸を語らぬか	墨書			1巻		
231		押川方義書簡	押川方義	森伝	[昭和2年] 8月7日	侯爵への状一覧を願う、侯爵を成功せしめるのが国家的忠念達成	ペン			1通	(1)8月25日付森伝宛押川方義書簡、1通 / (2)昭和2年4月付牧野伸顕宛押川方義書簡、1通 / (3)押川方義君略伝、1枚 / (4)封筒、2枚	
232		押川方義書簡	押川方義	森伝	10月6日	例の件につき他に名案あらば協力したし、昨日差し上げた書類の件は次官も変わったが成否を知りたし	鉛筆			1通	封筒、1枚	
233		[押川方義書簡]	[押川方義]	佐々木	11月8日	先日お話の件心当たり相談したところ今朝謝絶の入電あり	鉛筆			1通		
234		小高孝一書簡	小高孝一	森伝	昭和26年3月2日	このたび埼玉に移転し事業を始めた	ペン	はがき		1通		
235		小野秀雄書簡	小野秀雄(福井実業社長)	森伝	2月3日	先日の面会への礼	ペン			1通		
236		小浜繁書簡	小浜繁		10月15日	過般は山本兄を介し面識を得欣快、其の後旅行勝ちにてご無沙汰失礼	墨書			1通	封筒、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
237		[尾前広吉書簡]	[尾前広吉]	[森伝]		易の知らせ	ペン	尾前尚運館用箋	後欠カ	1通		チ
238		何応欽書簡	何応欽	森伝	民国41年4月1日	退院祝い	墨書			1通	封筒、1枚	イ
239		郭竹修書簡	郭竹修	森伝・平野	1925年10月19日	船の都合も悪いためやっと本日定めた今乗船、25日には確実に到着、船の委細報知	ペン			1通		
240		郭竹修書簡	郭竹修	森伝	1951年7月15日		ペン	安泰貿易公司用紙		1通		
241		郭竹修書簡	郭竹修	森伝	民国41年8月31日	平野氏らの手紙で事情は分かっているが華僑を入国させ日本と華僑の経済直結を進めたい	ペン			1通	(1)李少奇(主席)書簡、1通 / (2)郭竹修宛辞令、1枚 / (3)鮑瑞生宛辞令、1枚 / (4)日刊新聞創刊目論見書(予算表)、4枚 / (5)封筒、1枚 / (6)森伝宛封筒、2枚	イ
242		郭竹修書簡	郭竹修	森伝	1952年10月8日	おかげさまで本日出発、便乗船の詳細報知	ペン	文明協会香港弁事処用紙		1通		
243		郭竹修書簡	郭竹修	森伝	1952年10月9日	船の便乗を突然断られ日本への渡航失敗、航空券か入管の入国許可書面が欲しい	ペン	文明協会香港弁事処用紙		1通	封筒、1枚	
244		郭竹修書簡	郭竹修	森伝・平野	1952年10月23日	乗船時間は七時、出発後藍氏より船名の電報あるはず	ペン	安泰行用箋		1通	封筒、1枚	イ
245		郭竹修書簡	郭竹修	森伝	8月4日	文明協会の会員について、英国の政策は文明協会と利害相反す、李主席の書簡は大変な反響、李夢生氏は立派な人格者で協会の功労者、東京経費などは藍・郭の到着を待たれたい	ペン	文明協会香港弁事処用紙		1通		イ
246		郭竹修書簡	郭竹修	平野遼二郎	10月19日	お蔭様で英国船籍「楽生」に搭乗、横浜へは26日前後に到着予定、正確な時間は税関などでわかる	ペン			1通	封筒、1枚	イ
247		格神教本部書簡	格神教本部	森伝	昭和26年6月28日	ご照会の『古神道秘説』は目下絶版、別送の機関雑誌『大道』で現在の出版物がわかる	ペン	はがき	往復はがき返信	1通		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
248		片山潤三郎書簡	片山潤三郎	早稲田革正校友有志	〔大正〕5年10月27日		墨書		封筒のみ	1枚		ワ
249		片山潤二郎書簡	片山潤二郎	早大革正校友有志各位	〔大正〕5年10月27日	昨日のパンフレット拝読し同感、高田・田中輩の専横を早稲田大学から排撃せざるべからざるの秋	墨書			1通		
250		門田省三書簡	門田省三	森伝	昭和26年7月13日	米国留学にあたって挨拶	ペン			1通	封筒、1枚	
251		金井定一書簡	金井定一	国松文雄	昭和24年9月16日		ペン			1通	封筒、1枚	
252		金子誼一書簡	金子誼一	森伝	1月19日		墨書		封筒のみ	1枚		ワ
253		上泉徳弥書簡	上泉徳弥	森伝	〔昭和〕7年8月18日	著書『更生日本へ』恵贈の礼	墨書			1通	封筒、1枚	
254		上泉徳弥書簡	上泉徳弥	森伝	〔昭和7年〕8月23日	貴著『更生日本』の感想	墨書			1通	封筒、1枚	
255		賀陽恒憲書簡	賀陽恒憲	森伝	〔昭和26年〕9月15日	親族大久保教尚氏の履歴書送付す	墨書	賀陽家用箋		1通	(1)大久保教尚履歴書、1枚 / (2)封筒、1枚	チ
256		川合信水書簡	川合信水	森伝	昭和7年6月9日	小生去る6日より当地にて押川方義先生の遺稿整理	ペン			1通	封筒、1枚	
257		河上哲太書簡	河上哲太	森伝	3日	甥が早稲田に入学を許可された件でお礼	墨書			1通	封筒、1枚	
258		川島義之書簡	川島義之	森伝	〔昭和〕9年1月24日	今回は全て当然の順序、今後は一般空気多分良好に向かうならん	ペン			1通	封筒、1枚	
259		川島義之書簡	川島義之	森伝	〔昭和〕9年4月14日	有力なる先輩が多数在京のため小生一切不関心、林大将には誠にお気の毒	ペン			1通	封筒、1枚	
260		川島滯書簡	川島滯	森伝	1月11日	息子の入校につきご協力願う	ペン			1通	封筒、1枚	
261		川澄公明書簡	川澄公明(株式会社天則堂製薬所代表者)	森伝	昭和26年1月1日	年賀状	印刷	はがき		1通		
262		韓雲階書簡	韓雲階	森伝	昭和27年8月27日	過日坂本氏のご紹介で参上し百万の同志を得たる心地、微力ながら共産主義駆逐に挺身したい	ペン	"ALLIED ENGINEERING CO., LTD." 用紙		1通	封筒、1枚	イ
263		簡坤■書簡	簡坤■	李宏	1953年7月30日	森会長に両約書を渡してほしい	ペン			1通	封筒、1枚	ワ
264		キソツル電報	キソツル	池田スケタダ	1951年4月17日	御趣旨には賛成するも航空権行政裁判中につき実現困難と思う	印刷	国際電報		1通	封筒、1枚	
265		北尾春道書簡	北尾春道	森伝	昭和27年8月22日	浜離宮の国際的な文化施設に尽力したい、計画図案を25日にお目にかけてたい	墨書			1通	封筒、1枚	
266		北尾春道書簡	北尾春道	森伝	6月3日	静岡よりお帰りになったら拝眉したし、桜井氏邸宅地の件	墨書			1通	封筒、1枚	イ
267		清浦奎吾書簡	清浦奎吾	森伝	〔昭和〕6年1月24日	見舞い感謝、月末より熱海へ転地療養の予定	墨書			1通	封筒、1枚	
268		清浦奎吾書簡巻								1巻		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
268	1	清浦奎吾書簡	清浦奎吾	森伝	〔昭和〕7年8月4日	貴著『現状否定より更生日本へ』ご贈附感謝	墨書			(1通)		
268	2	清浦奎吾書簡	清浦奎吾	森伝	〔昭和〕8年5月23日	ご報告は参考資料として精読す、小寺君来訪あり、近日帰京は出来かねる、内閣弥居据りと決したる以上は政策の断行を望む	墨書			(1通)		
269		清浦奎吾書簡	清浦奎吾	森伝	〔昭和〕9年9月3日	香魚恵贈感謝	墨書	絵葉書		1通		
270		清浦奎吾書簡巻								1巻		
270	1	清浦奎吾書簡	清浦奎吾	森伝	〔昭和〕11年2月11日	過日は大隈侯爵ご一行のご懇話に接し感謝、〇〇に面会の件は先方静養中のため待っている、永田殺害事件はだいぶ衝動を捲起こす雲行き	墨書			(1通)		
270	2	清浦奎吾書簡	清浦奎吾	森伝	〔昭和〕11年3月6日	此の度不祥事件突発に関して種々の情報をいただき感謝、本日午後より熱海に出向くが15日頃帰宅の上迎待したし	墨書			(1通)		
271		許丙書簡	許丙	真崎甚三郎	民国40年1月2日	何応欽将軍がご令閨様病氣治療のため当分東京に滞在するので中日親善提携論・赤禍防止策など懇談願う	ペン			1通	封筒、1枚	
272		桐山とし書簡	桐山とし	森高明	9月9日	此の度は会えず残念だがお帰りめでたし、近況報告	墨書			1通	封筒、1枚	
273		忽那啓三郎書簡	忽那啓三郎	森伝	8月8日	清君の借金について	墨書			1通		
274		久原房之助書簡	久原房之助	森伝	昭和13年6月	馨子結婚時のお祝いへの礼	墨書			1通	封筒、1枚	
275		久原房之助書簡	久原房之助	森伝	昭和20年11月3日	管野君の人山内に通知なされたか、丁度石井も在阪中の由	ペン			1通	封筒、1枚	
276		〔久原房之助書簡〕	〔久原房之助〕	森伝	2月18日	日本銀行木曜会に間に合うようご配意願う、岡安ご使用の見込みなくば適当の処置願う	墨書			1通	封筒、1枚	
277		〔久原房之助書簡〕	〔久原房之助〕	森伝	3月12日	軽井沢に荷物だけでも疎開させてはいかが、沼兵の件の資金提供形態について	ペン			1通	(1)演説原稿、1綴 / (2)〔契約書案〕、1綴 / (3)貸借契約要綱、1綴 / (4)封筒、1枚	
278		久原房之助書簡	久原房之助	森伝	5月29日	加嶋弁護士と影山参り、明後日総理とお逢いの由だがロシヤからの申し入れの噂につき確認されたし	ペン			1通	(1)〔久原房之助書簡〕、1通 / (2)封筒、1枚	
279		久原房之助書簡	久原房之助	森伝	9月3日	盆栽は元品川家のもの、気に入らなければ取り替える	墨書			1通	封筒、1枚	ワ
280		〔久原房之助書簡〕	〔久原房之助〕	〔森伝〕	1日	先日坂本俊馬と云う人と汽車で一緒になった	墨書			1通		
281		久原書簡	久原	森伝			ペン		封筒のみ	1枚		
282		車小小房書簡	車小小房	森伝	昭和26年8月6日	暑中見舞い	墨書			1通	封筒、1枚	
283		啓成学寮書簡	啓成学寮		昭和7年8月	啓成学寮紹介、文献等恵送依頼	印刷			1通	啓成学寮設立の趣意、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
284		乾坤大転書簡	乾坤大転	森伝	昭和26年8月2日	去る7月30日に井上寅雄氏の訪問を受けご天業の模様之感銘、自分の描いた絵画「平和」と文献をアメリカへ贈りたい	墨書			1通	封筒、1枚	
285		小泉治書簡	小泉治(ビルマ派遣森第7005部隊)	森伝		入院の通知	ペン	往復はがきはがき	返信は未使用、被検閲	1通		
286		小泉宏平書簡	小泉宏平	森伝	昭和26年8月19日	暑中見舞い	印刷	はがき		1通		
287		河野■吉書簡	河野■吉	森伝	[昭和] 5年5月7日	新聞社経営上の方針は民政党に甘くするよりほかないのではないか	鉛筆			1通	封筒、1枚	
288		河野正義書簡	河野正義	森伝	2月5日	久邇侯爵推戴の件で昨日大隈侯に書類を持参せしも明後日まで不在の由、取り急ぎの件のため月曜には貴兄からもお願いされたし	墨書			1通		
289		河野正義書簡	河野正義	森伝	2月14日	過日差出した資産表お役に立ち候や否や	墨書			1通	封筒、1枚	
290		国務院地政総局書簡	国務院地政総局	羽山茂徳・森伝	康徳7年3月29日		墨書		封筒のみ	1枚		
291		児島清太郎書簡	児島清太郎	森伝		天長節付三枝君の書面ただ今拝見、薫へのご配慮感謝、近日中に竹内さん帰京	ペン	菅井眼科病院用箋		1通	封筒、1枚	
292		小寺謙吉書簡	小寺謙吉	森伝	[昭和19年] 3月1日	風聞子の伝えるところによれば去る21日に東条・前田米蔵・横山助成・鈴木無任所相・星野翰長が会合し現内閣で押し通し陸海軍協調策を決めたとの由	墨書			1通	封筒、1枚	
293		小寺謙吉書簡	小寺謙吉	森伝	11月27日	ご依頼の白襟1ダース送る	墨書			1通	封筒、1枚	
294		小寺祐吉書簡	小寺祐吉	森伝	2月19日	先日参上の井川氏は伯父と生前の交際あった人	ペン	はがき		1通		
295		小西増太郎書簡	小西増太郎	森伝	昭和7年9月26日	三菱対スタヘラク事件の展開について	墨書			1通	封筒、1枚	
296		権執印菊雄書簡	権執印菊雄	森伝	昭和27年7月4日		カーボン			1通	封筒、1枚	
297		近藤義晴書簡	近藤義晴	森伝	昭和27年12月8日	事いよいよ宴の跡の段階に入り腹案を持ち待機したい、準備を進めたい問題3種につき	ペン			1通	封筒、1枚	
298		酒井仁作書簡	酒井仁作	森伝・すま	3年8月12日	勲死去時の対応に感謝、葬儀などについて	墨書			1通	封筒、1枚	
299		坂本俊馬書簡	坂本俊馬	勝田主計	[昭和14年] 3月11日	独伊の防共を堅陣となすか英米依存となすかハッキリせざるべからず、平沼内閣改造に際し請われるなら入閣せらるる方今後のためか	ペン	ホービルホテル野紙	勝田から森へ転送されたもの	1通	勝田主計封筒、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
300		桜井忠温書簡	桜井忠温	森伝	昭和3年4月27日	小生外遊につき餞別お礼、加賀町兄弟問題については平素のご心配感謝	墨書			1通	封筒、1枚	
301		桜井忠温書簡	桜井忠温	森伝	〔昭和〕7年9月4日	いろいろ尽力感謝、あなたと正力さん・糸山さんの3名で広告してほしい、土屋氏のことはこの際尽力してあげて欲しい	ペン			1通	(1)桜井忠温書簡、1通 ／(2)日程表、1枚 ／(3)封筒、1枚	
302		桜井忠温書簡	桜井忠温	森伝	〔昭和7年〕9月19日	此の度の件には感謝、同封の新聞記事に対しては何も言うまい	ペン			1通	(1)9月18日付帝都日日新聞記事切抜、1枚 ／(2)封筒、1枚	
303		桜井忠温書簡	桜井忠温	森伝	〔昭和〕7年12月9日	白川伝について	墨書			1通	封筒、1枚	
304		桜井忠温書簡	桜井忠温	森伝	〔昭和〕9年1月31日	小子の計画へご厚情感謝、軍部の補助を仰ぐのは心苦しい	ペン			1通	(1)「戦争精神史」の編纂に就て、1綴 ／(2)封筒、1枚	
305		桜井忠温書簡	桜井忠温	森伝	昭和14年7月20日	小生帰京せしも極度の疲労にて静養中	ペン			1通	封筒、1枚	
306		桜井彦一郎書簡	桜井彦一郎	森伝	14年4月19日	高橋貞に開元人事調査依頼の件	墨書			1通	封筒、1枚	
307		澤田頼書簡	澤田頼	森伝	12年2月4日	在京中の厚情感謝、恙なく帰熊	墨書			1通	封筒、1枚	
308		四王天延孝書簡	四王天延孝	森伝	6年9月13日	東北・北海道の巡講を了えての和歌	ペン	絵葉書		1通		
309		品川主計書簡	品川主計	森伝	7年8月4日		ペン	封筒	封筒のみ	1枚		
310		勝田主計書簡	勝田主計	森伝	〔昭和〕8年11月15日	今日より3,4日熱海へ、例の会見は20日を避けてほしい	墨書			1通	封筒、1枚	
311		勝田主計書簡	勝田主計	森伝	〔昭和〕13年1月10日	新春以来の政局はなんとなく泥沼	墨書			1通	封筒、1枚	
312		勝田主計書簡	勝田主計	森伝	〔昭和〕13年12月17日	米田君急逝につきお悔み状	墨書			1通	封筒、1枚	
313		勝田主計書簡	勝田主計	森伝	昭和14年6月9日	過日の小寺君よりお話の件その後如何	墨書			1通	封筒、1枚	
314		勝田主計書簡	勝田主計	森伝	〔昭和〕15年11月15日	先刻電話でお問い合わせの件は先達て別紙の電報が来たがそのままにしている	墨書			1通	封筒、1枚	
315		勝田主計書簡	勝田主計	森伝	〔昭和20年〕3月14日	過日のご依頼恐れ入り候、売買の件は老兄に一任	墨書			1通	封筒、1枚	
316		勝田主計書簡	勝田主計	森伝	昭和20年7月3日	政府予定の主要食糧一割減は戦意に大影響、尾崎君からの手紙について	ペン			1通	勝田主計宛尾崎敬義書簡、1通	
317		勝田主計書簡	勝田主計	森伝	昭和20年8月21日	冷静なるご動静を希望致す	ペン			1通	封筒、1枚	
318		勝田主計書簡	勝田主計	森伝	1月13日	宮内角次郎次男実が早稲田中学へ入学希望につき	墨書			1通	封筒、1枚	
319		勝田主計書簡	勝田主計	森伝	3月4日	お尋ねの場所お知らせ	墨書			1通	封筒、1枚	
320		勝田主計書簡	勝田主計	森伝	6月19日	ありあわせの水■差し上げ候	墨書			1通	封筒、1枚	
321		勝田主計書簡	勝田主計	森伝	11月13日	豚児訪問するのでご教示賜りたし、粗茶進上	墨書			1通	封筒、1枚	
322		勝田主計書簡	勝田主計	森伝	11月26日		墨書		封筒のみ	1枚		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
323		勝田主計書簡	勝田主計	森伝	12月20日	一昨夜お忘れ置きの書類落掌下されたし	墨書			1通	封筒、1枚	
324		勝田主計書簡	勝田主計	森伝		ありあわせの別品差し上げ候	墨書			1通	封筒、1枚	
325		正力松太郎書簡	正力松太郎(読売新聞社長)	森伝	昭和8年1月1日	年頭所感	印刷			1通	封筒、1枚	
326		白川義則書簡	白川義則	森伝	[大正] 12年10月31日	東京出発時の見送り感謝、旅順には25日に無事着任	墨書			1通	封筒、1枚	
327		白川義則書簡	白川義則	森伝	[大正] 12年12月15日	上杉博士斡旋の急進愛国党に縦横俱樂部が加わるとの報道は事実か、偽物や間諜が混ざる恐れあり、石光氏には自重してくれと申し遣わした、水野広徳氏帰松の件	墨書			1通	封筒、1枚	
328		白川義則書簡	白川義則	森伝	大正14年1月31日	東拓総裁久保田氏死去に付今後の旅順製塩事業の展望立たず、矢原氏帰着の上会合、日露協約成立せしも吾人はますます赤露の行動監視の必要あり	ペン			1通	封筒、1枚	
329		白川義則書簡	白川義則	森伝	[大正] 15年3月13日	先日迂生の東京転任が新聞掲載、今頃東京に戻るより旅順で落ち着く方がありがたかった	ペン		前欠か	1通	封筒、1枚	
330		白川義則書簡	白川義則	森伝	[大正] 15年8月18日	戦地見舞いへの礼状	墨書	はがき		1通		
331		白川義則書簡	白川義則	森伝	[昭和] 3年2月12日		墨書	封筒	封筒のみ	1枚		
332		白川義則書簡	白川義則	森伝	昭和7年5月	負傷見舞い礼状	印刷			1通	(1)横尾書簡、1通 / (2)名刺、16枚 / (3)兵庫県多額納税者名簿、1枚 / (4)封筒、1枚	
333		白川義則書簡	白川義則	森伝	[大正14年] 3月24日	木材会社の件は大阪新田氏から断りの返事、皆川広量氏に相談が宜しからん、政府対貴院の関係は愈々本性を發揮し貴革案と普選案は多分握潰し、日露協約の効果は怪し	ペン			1通	封筒、1枚	
334		白川義則書簡	白川義則	森伝	4月16日	陸軍大臣更迭の影響で第一特命検閲使を拝命	墨書		もと328に同封	1通	封筒、1枚	
335		白川義則書簡	白川義則	森伝	8月24日	妻への見舞いの礼	墨書			1通	封筒、1枚	
336		白川義則書簡巻								1巻		
336	1	白川義則書簡	白川義則	森伝	5月14日	畑君の意見では貴兄と陸相が面会し意思疎通するのが適當、小生も同感、人事について局外より容喙するは穩当ならず	ペン			(1通)		
336	2	白川義則書簡	白川義則	森伝	[大正] 14年8月30日	先日赤池氏来訪久し振りに快談、小生9月は検閲に従事し10月に恒例の上京予定	墨書			(1通)		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
336	3	白川義則書簡	白川義則	森伝	[昭和7年] 3月14日	第19路軍ほか支那軍大潰走にて彼らの攻撃し来る見込みなし、この跡始末が大問題、国際連盟の調査委員が来るため公使館と陸海軍が連携し実相を知らしむべし、藤田武明氏を航空部長江口大佐に紹介	ペン			(1通)		
336	4	白川義則書簡	白川義則	森伝	[昭和] 7年4月23日	三菱船田一雄氏とご連絡の趣承知、爆弾三勇士記念塔のための題字送付、停戦交渉前途見込み立たず	墨書			(1通)	揮毫(「壮烈泣鬼神」)、1枚	
337		菅野真徹書簡	菅野真徹	森伝	昭和24年8月3日	森脇からの金銭受け取りについて	ペン		被検閲	1通	封筒、1枚	
338		則内輝雄書簡	則内輝雄	森伝	昭和26年4月30日	自分の書いた原稿が文部省の出版助成を得られるようご尽力願う	ペン			1通	封筒、1枚	
339		関幸吉書簡	関幸吉	森伝	4月8日	先生の憂国の赤心に敬意を表す、仕事を探し出したら一番に駆付け犬馬の労を取る所存	墨書			1通	封筒、1枚	
340		仙波嘉清書簡	仙波嘉清(愛媛県留守家族会(法務関係)会長)	森伝	昭和26年8月11日	戦犯に関して講和条約での扱いにつき連合国への陳情要請への尽力依頼	印刷			1通	封筒、1枚	ワ
341		曹士激書簡	曹士激	森伝	昭和27年1月1日	年賀状	印刷			1通	封筒、1枚	
342		高久喜衛書簡	高久喜衛	森伝	昭和26年5月12日	参上時の厚情への礼状	ペン	はがき		1通		
343		高田早苗・田中穂積・難波理一郎書簡	高田早苗・田中穂積・難波理一郎	森伝	昭和4年6月1日	先夜の招宴への礼	墨書			1通	封筒(4月30日消印)、1枚	
344		高田早苗書簡	高田早苗	森伝	4月30日	一夕歓談したく来る5月6日午後6時赤坂山王台星ヶ岡茶寮へご光来願う	墨書			1通	封筒、1枚	
345		高田早苗書簡	高田早苗	森伝	5月28日	31日のご招待には必ず参趣	墨書			1通	封筒、1枚	
346		高橋一誠書簡	高橋一誠	森伝	昭和26年4月7日	森先生・管先生にはご苦労をおかけし恐縮、小生大学院を受験、苦米地貢先生の転居先お知らせ	ペン			1通	封筒、1枚	
347		滝口勇作書簡	滝口勇作	森伝	昭和26年5月23日	高久の長女長らくご厄介になっている由感謝、今回私の二女美江が厄介になり感謝に堪えず、厳格なる教導を願う	墨書			1通	封筒、1枚	
348		宅間成光書簡	宅間成光	森伝	12年3月31日	ご高恩に報いたいは今暫く見逃し置き下されたい	ペン	佐山株式会社野紙		1通	封筒、1枚	
349		田中穂積書簡	田中穂積	森伝		大久保武雄紹介	印刷、墨書			1通	(1)大久保武雄名刺、1枚 / (2)池田勝名刺、1枚 / (3)封筒、1枚	
350		田中盈治書簡	田中盈治	森伝	昭和26年2月25日		ペン		封筒のみ	1枚		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
351		田中盈治書簡	田中盈治(静岡薬科大学後援会幹事)	森伝	2月25日	静岡薬科大学への援助依頼、静岡薬科大学の概況	ペン			1通	田中盈治名刺、1枚	
352		田中盈治書簡	田中盈治	森伝	昭和26年3月6日	昨日の礼	ペン	はがき		1通		
353		玉井啓悟書簡	玉井啓悟	森伝	昭和26年1月16日	みかん一箱送った	ペン	はがき		1通		
354		田宮準一郎書簡	田宮準一郎(進駐軍渉外事務法律事務所)	森伝		文化協会事業御計画書・見積書等出来上がったら一部送付願う	ペン	はがき		1通		
355		地政総局書簡	地政総局	羽山茂徳・森伝	康德7年5月1日		墨書		封筒のみ	1枚		
356		張燕卿書簡	張燕卿	森伝	昭和37年7月7日	文明協会評議員委嘱の件光荣、郭竹修先生ご旅行につき紹介状6通渡した	ペン	"TOKYO DAH CHEN G TRADING CO." 用箋		1通	封筒、1枚	イ
357		張蔭桐書簡	張蔭桐	藤澤親雄	9月20日	十年前は義兄繆斌と共に世話になった、森先生宅で消息を知りご連絡申し上げる	ペン			1通	(1)張蔭桐名刺、1枚 / (2)封筒、1枚	
358		筑紫熊七書簡	筑紫熊七	秋山好古	3月7日	隠退後も依然奉国の道を離れたまわざる由感慨無量、森氏紹介	墨書			1通	封筒、1枚	
359		土居通寛書簡	土居通寛	森伝	昭和27年5月28日	近況報告	ペン	はがき		1通		
360		土屋五雲書簡	土屋五雲	森伝	昭和28年4月15日	拝顔のお礼	ペン	静岡県駿東郡富士岡村役場用箋		1通	封筒、1枚	
361		土屋五雲書簡	土屋五雲	森伝	昭和26年3月9日	先日の厚遇感謝、ご計画に協力したい	ペン	静岡県駿東郡富士岡村役場用封筒		1通	封筒、1枚	
362		土屋五雲書簡	土屋五雲	森伝	5月8日	現在療養中なるも森様の視察の感想伺いたし	墨書			1通	封筒、1枚	
363		手塚龍彦書簡	手塚龍彦	森伝	昭和26年9月9日		ペン		未開封	1通		
364		寺尾新書簡	寺尾新(宮崎大学農学部水産科)		昭和26年1月29日	卒業予定の学生吉野を紹介	ペン			1通	(1)吉野莞爾履歴書、同文2枚 / (2)封筒、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
365		寺沢富衛書簡	寺沢富衛	森伝	昭和28年9月10日	昨日の赤池父命日祭へのお礼	ペン			1通	(1)寺沢貞子書簡、1通 ／(2)横山栄枝書簡、1通 ／(3)封筒、1枚	
366		寺田益穂書簡	寺田益穂(特殊精錬株式会社常務取締役)	森伝	昭和20年3月5日	3月20日の臨時株主総会についての追記	カーボン、墨書			1通	封筒、1枚	
367		東京慈恵会医科大学書簡	東京慈恵会医科大学	森伝	昭和26年5月22日		印刷		未開封	1通	封筒、1枚	
368		床次竹二郎書簡	床次竹二郎	森伝	[昭和] 6年6月4日	香魚恵贈感謝	墨書			1通	封筒、1枚	
369		永井柳太郎書簡	永井柳太郎	後藤男爵	5月14日	森伝紹介	墨書			1通	封筒、1枚	
370		中岡弥高書簡	中岡弥高(下関要塞司令官陸軍中將)	森伝	昭和7年12月14日	進級祝いへの礼	印刷	はがき		1通		
371		永田鉄山書簡	永田鉄山	森伝	[昭和7年] 9月2日	貴著更生日本恵贈感謝	ペン	三越罫紙		1通	封筒、1枚	
372		中西文子書簡	中西文子	森伝	昭和26年7月16日	亡父四郎葬儀ご会葬への礼、早実理事会からの祭祀料への礼	墨書			1通	封筒、1枚	
373		永野静雄書簡	永野静雄	早稲田御別邸	[大正12年] 5月16日	大隈綾子葬儀の様子報告	墨書			1通	(1)諸新聞記事スクラップ、1枚 ／(2)4月25日付永野静雄書簡、1通 ／(3)5月19日付佐々木大園(龍泰寺住職)書簡(封筒共)、1通 ／(4)封筒、1枚	
374		中村光雄書簡	中村光雄(西部燃料機共販株式会社)	森伝	昭和17年12月29日	先日ご教示の趣を渡辺社長に報告したところ殊の外喜ばれた、合併の件は1月6日に先方重役と最終打ち合わせ、岸商相の御意如何	タイプ	西部燃料機共販株式会社用箋	合併交渉の成行同綴	1通		リ
375		中谷寛鎮書簡	中谷寛鎮	森伝	昭和28年5月12日	西田光の東京文化社手形問題は西田の来阪で話し合いがついた	ペン			1通	封筒、1枚	
376		中谷小次郎書簡	中谷小次郎	森伝	昭和28年2月9日	無事帰郷、上京中のご尽力感謝	ペン			1通	封筒、1枚	ワ
377		夏秋亀一書簡	夏秋亀一	副島八十六	[昭和5年] 7月12日	先ほど申し上げた件で大至急ご運動願う	ペン			1通	(1)[花卉栽培事業計画]、1綴 ／(2)計算メモ、1枚 ／(3)写真、2枚 ／(4)封筒、1枚	
378		名畑一栄書簡	名畑一栄	森伝		中島本社に願出た太田・小泉の各家屋寄附願いに対する承諾書拝借したい	ペン			1通	封筒、1枚	ワ
379		難波理一郎書簡	難波理一郎	森伝	6月3日	別包の品昨日北海道より到来したので贈る	墨書			1通	封筒、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
380		西田秀男書簡	西田秀男	森伝	昭和26年10月4日	築地の件で区との面接は何時ごろか、松本君を使ってほしい、警察予備隊の大演習場用地について	ペン			1通	封筒、1枚	
381		仁多蔵一書簡	仁多蔵一	森伝	昭和14年8月4日	阿寒硫黄地帯の採掘権出願について	墨書			1通	封筒、1枚	
382		日飛産業株式会社清算事務所書簡	日飛産業株式会社清算事務所	森伝	昭和27年5月12日	第六回清算定時株主総会招集通知	印刷	はがき		1通		
383		日進油脂株式会社書簡	日進油脂株式会社	森伝	昭和20年3月14日	疎開のための移転通知	ペン	はがき		1通		
384		典子書簡	典子	森伝	2月1日	森伝見舞い	墨書			1通		
385		萩野元太郎書簡	萩野元太郎	森伝	昭和13年10月12日	対学園問題につきご尽力の下に解決の段同慶、日々の電信により支那の形勢・フーバーの第二次声明・英国の平価切下げなど憂慮	ペン			1通	封筒、1枚	ワ
386		早川■■■書簡	早川■■■	森伝	〔昭和7年〕8月2日	『更生の日本』恵贈感謝	墨書			1通	封筒、1枚	
387		林癸未夫書簡	林癸未夫	森伝	昭和21年3月30日	小泉太田問題に関しご高配感謝、中嶋氏から大隈侯爵に差し出した寄付承諾書も必要ありご配慮願う	ペン	早稲田大学野紙		1通	封筒、1枚	
388		林泰山書簡	林泰山	森伝	昭和26年6月21日	20日付産経新聞でお姿拝見、貴殿は松末清氏ご令弟と存じ以前共に押川先生の下にいた人ならん、近況報知	墨書			1通	封筒、1枚	ワ
389		半田奈良吉書簡	半田奈良吉	森伝	昭和8年1月10日	6日に関君を通じご下命の件は近親急逝などのため延引申し訳なし	墨書			1通	封筒、1枚	ワ
390		潘毓桂書簡	潘毓桂	森伝	〔昭和17年〕3月25日	大東亜戦争も緒戦以来赫々たる大戦果で皇軍の威力に厚く感謝、愚息駿千が錦地滞在研究中の御愛護感謝	墨書			1通	封筒、1枚	
391		久武昇助書簡	久武昇助	森伝	昭和7年10月1日	先般お話のあった件でこれという人が三重県富田町の紡績経営者にいそうなので一度面談してみたい	ペン	久武用箋		1通	封筒、1枚	ワ
392		尾藤正義書簡	尾藤正義	森伝	昭和7年7月8日	来る13日渡満予定、甘粕氏とご交渉の結果如何				1通	封筒、1枚	
393		平沼淑郎書簡	平沼淑郎	森伝	昭和7年8月13日	高著恵贈御礼	墨書			1通	封筒、1枚	
394		平野助九郎書簡	平野助九郎	早大各学部 其他の教職員	昭和10年10月1日	早大在職時の感想、別紙高覧に供す	謄写、 墨書		別紙なし	1通		
平野助九郎書簡→44~46も見よ												
395		平野遼二郎書簡	平野遼二郎	森伝	昭和27年7月29日	本日別紙写の通り香港宛航空状を出した、22日付の郭氏宛書簡写もお目にかける	ペン		7月22日付、7月29日付書簡同綴	1通	封筒、1枚	イ
396		平野遼二郎書簡	平野遼二郎	森伝	昭和27年7月30日	英大使館の首尾に就いて報告電報の件、郭宛書簡で郭を戒めた	ペン			1通	封筒、1枚	イ

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
397		平野遼二郎書簡	平野遼二郎	森伝	昭和27年8月6日	香港からの来信にはこちらの求める情報はなく一方的な要求を突き付けるのみ、彼らの頭を冷却させるためこちらからの返信はしばし間を置くつもり	ペン			1通	封筒、1枚	イ
398		平野遼二郎書簡	平野遼二郎	森伝	昭和27年8月10日	郭氏から私信にて入国申請の督促あり、彼らの思惑について	ペン			1通	封筒、1枚	
399		平野遼二郎書簡写	平野遼二郎	藍正剛・郭竹修	1952年8月14日	渡日手続促進のための処置について	印刷		総第4号	1通		イ
400		平野遼二郎書簡	平野遼二郎	森伝	昭和27年8月25日	藍・郭両氏の所業について、丸茂先生への手紙の件、自分の身分の件	ペン			1通	封筒、1枚	ワ
401		平野遼二郎書簡	平野遼二郎	森伝	昭和27年11月3日	昨夕連絡の通り午後六時半室蘭に到着し一行4名と面会、当地に於いて数日静養し健康回復次第上京の予定、藤井長官にお伝え願う	ペン			1通	封筒、1枚	イ
402		[平野遼二郎書簡]	[平野遼二郎]	[森伝]		名簿提出の頃には局長・課長その他2, 3人を招待したい、手紙到着次第香港に打電願う	ペン		前欠	1通		イ
403		福岡俊介書簡	福岡俊介	森伝	昭和26年6月19日	本日新聞紙上で消息を知った、松末様の奥様の消息をお知らせ願う	ペン	はがき		1通		
404		福里次作書簡	福里次作	森伝	1933年1月16日	在米修学継続のため資金援助願う	ペン、鉛筆			1通	封筒、1枚	
405		福里恒雄書簡	福里恒雄	森伝	昭和26年8月22日	国際学園に紹介しようとしていた人に断られた	ペン			1通	封筒、1枚	
406		福里恒雄書簡	福里恒雄	森伝	26日	静大の講習始まり多忙、静大は極左近い教授が集中しはみ出された格好、早く東京で国公立大学に転任したい、履歴書同封す	ペン			1通		
407		福迫金治書簡	福迫金治	森伝	昭和28年9月8日	6月の拝眉の際は感銘を受けしもその後のご無沙汰失礼	墨書			1通	封筒、1枚	
408		福本亀治書簡	福本亀治	森伝	昭和28年2月26日	毎日新聞の記事で「二・二六事件の真相」について出版する由承り同慶、できることがあれば協力する	ペン			1通	封筒、1枚	
409		藤井五一郎書簡	藤井五一郎	森伝	7月20日	先日の厚情へのお礼	ペン			1通	封筒、1枚	
410		藤本実也書簡	藤本実也	森伝	昭和26年6月5日	先日の種々ご高説に感銘、小生も伊豆振興会計画、別封静岡版差送、池田氏によるしくお伝え願う	墨書			1通	封筒、1枚	
411		藤本実也書簡	藤本実也	森伝	昭和27年10月30日	別封目録の古書籍類が旧蔵の萩原家より売りに出るので国際都市図書館蔵書として購入を検討されたし	墨書			1通	封筒、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
412		藤原奎次郎書簡	藤原奎次郎	森伝	昭和27年6月5日	妹泰江へのご指導ご支援感謝、6月9日に熱海での食品全国代理店会議出席のため上京するので10日に面談したい	カーボン	藤紋商店罫紙		1通	封筒、1枚	
413		船田一雄書簡	船田一雄	森伝	[昭和] 7年8月11日	著書『更生日本へ』恵贈の礼	ペン	はがき		1通		
414		古荘幹郎書簡	古荘幹郎	森伝	[昭和] 7年9月1日	尊著恵贈感謝	墨書			1通	封筒、1枚	
415		細見勝書簡	細見勝	森伝	昭和26年6月3日	海老商売にあたって資金援助依頼	ペン			1通	封筒、1枚	
416		牧野伸頭執事書簡	牧野伸頭執事	森伝	[昭和] 7年8月15日	御書面並びに印刷物送付への礼状	墨書			1通	封筒、1枚	
417		真崎勝次書簡	真崎勝次	森伝	昭和17年8月31日	一段の御奮発願う	墨書			1通	封筒、1枚	
418		真崎勝次書簡	真崎勝次	森伝	昭和21年6月4日	病氣見舞い、山岡氏も証人として召喚され事業はご一人でご奮闘の段誠に恐縮	墨書			1通	封筒、1枚	
419		真崎勝次書簡	真崎勝次	森伝	昭和28年8月29日	本日凶らずも長座し失礼、その節お話の一件はご尽力祈る	墨書			1通	封筒、1枚	
420		真崎書簡	真崎	森伝	6月16日	本日神兵隊事件の証人申請理由書受領し面白し	鉛筆			1通	封筒、1枚	
421		真崎甚三郎書簡	真崎甚三郎	森伝	昭和27年4月11日	見舞いを考えていたがお葉書に接し安心	墨書			1通	封筒、1枚	
422		真崎甚三郎書簡	真崎甚三郎	森伝	1月25日	早川三郎氏は当今稀なる真面目な技師なれど傷兵保護院にて役人の無理解のため叱責された由、小生は昨日より熱海滞在	墨書			1通	(1)早川三郎名刺、1枚 /(2)封筒、1枚	
423		正富汪洋書簡	正富汪洋	森伝	4月30日	松浦現理事長はある事情のため例の学校を手放しかねるとのこと、ご計画通りにならずお詫び	墨書			1通	封筒(昭和27年5月2日付、沖鳴三発)、1枚	
424		町田経宇書簡	町田経宇	森伝	昭和7年8月14日	著書『更生日本へ』恵贈の礼	墨書			1通	封筒、1枚	
425		松井堯書簡	松井堯	森伝	1951年3月24日	米の大学卒業目前、アメリカに進出する企業などあればお知らせ願う	ペン	封緘はがき	エアメール	1通		
426		松井堯書簡	松井堯	森伝	1951年4月17日		ペン		封筒のみ	1枚		
427		松井堯書簡	松井堯	森伝	1951年8月31日	ご送付の『産業経済』受け取った、現在カリフォルニアにいて10日後にシアトルに戻る	ペン	絵葉書		1通		
428		松島鹿夫書簡	松島鹿夫(セントラル野球連盟会長)	森伝	昭和26年4月10日	セントラル・リーグ2年目もご後援願う、優待証送付す	印刷			1通	封筒、1枚	
429		松野大識書簡	松野大識	森伝	2月7日	清水一雄氏が近く訪問するはずなのでその際はご同情ご後援願う	ペン			1通	封筒、1枚	
430		間山法律事務所書簡	間山法律事務所	森伝	昭和7年8月9日	暑中見舞い	印刷			1通	封筒、1枚	
431		丸井元治書簡	丸井元治	森伝	昭和19年1月24日	本状持参の早実卒業生石川寛太君の大東亜錬成院入所志望につきご高配願う	ペン			1通	封筒(「雑2」と記載あり)、1枚	リ

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
432		満■書簡	満■	中山(騎兵少佐)		本書簡持参人の紹介状	墨書			1通	封筒、1枚	
433		満洲国国務院地籍整理局書簡	満洲国国務院地籍整理局	管繁			ペン		封筒のみ	1枚		ワ
434		三木善太郎書簡	三木善太郎(陸軍兵器本廠長陸軍中將)	森伝		進級お礼	印刷			1通	封筒、1枚	
435		水口正一書簡	水口正一	森伝	昭和26年4月23日	昨年いっぱい山陰日々新聞経営のため郷里を離れていたが帰松し児島君を見舞った、東京にて活動希望、親族北山タミ一家にご配慮願う	ペン			1通	封筒、1枚	
436		水野錬太郎書簡	水野錬太郎	森伝	[昭和7年] 8月7日	貴著『現状否定より更生日本へ』惠贈感謝	墨書			1通	封筒、1枚	
437		水野錬太郎書簡	水野錬太郎	森伝	[昭和] 8年1月16日	先日のお見舞い感謝、寒中は当地(大磯)にて静養の予定	墨書			1通	封筒、1枚	
438		水原義雄書簡	水原義雄	森伝	[昭和] 9年3月30日	新京の土地の件では所定面積を確保、一件書類は松末様に托送する	ペン			1通	封筒、1枚	
439		水原義雄書簡	水原義雄	森伝	康德4年5月27日	5月21日付のお手紙の件は万事承知、昨年2月から壺蘆島在住、壺蘆島港は5月1日に部分開港	ペン			1通	封筒、1枚	
440		水原義雄書簡	水原義雄	森伝	[昭和] 12年8月11日	凶面の件は大豪雨・鴨緑江増水のため遅延しているが鉄道復旧次第新京・大連と連絡を取る予定	ペン			1通	封筒、1枚	
441		水原義雄書簡	水原義雄	森伝	昭和14年12月7日	地籍整理局に提出する書類について	ペン		10月7日付の水原宛森伝書簡の写しが合綴されている	1通	封筒、1枚	ニ
442		水原義雄書簡	水原義雄	森伝	康德6年12月28日	商租権申告書・土地申報書落手、御用はじめ早々に手続きの予定	ペン			1通	封筒、1枚	ワ
443		水原義雄電報	水原義雄	森伝	[昭和] 15年8月1日	商租権の審決につき	印刷			1通	(1)水原義雄宛森伝電報下書、1通 / (2)水原義雄宛森伝書簡下書、1通 / (3)郵便物受領証、1枚	
444		水原義雄書簡	水原義雄	森伝	康德7年8月6日	お申越しの二件については雨期上がり次第実地踏査と存ず	ペン			1通	封筒、1枚	ワ
445		水原義雄書簡	水原義雄	森伝	康德8年10月29日	新京の土地の件では全地券で森伝氏外三名という共同所有の形で手続進行中	ペン			1通	封筒、1枚	ワ
446		御手洗忠孝書簡	御手洗忠孝	森伝	7年8月16日	日詰忠正の就職依頼	墨書			1通	封筒、1枚	
447		ミツイ電報	ミツイ	カツダカヅエ	15年10月17日	貴電拝見、18日夜下関を發ちて帰る	印刷			1通		
448		ミツイ電報	ミツイ	勝田主計	15年10月17日	今夜11時下関發にて帰る	印刷			1通		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
449		光行書簡	光行	森伝	2月24日	来月4日午後六時に築地灘万へ来訪願う、相客は大隈侯・真崎大将・井手・高洲・中野・本村	墨書			1通		
450		宮田晋書簡	宮田晋	森伝	12月6日	先日函らずも病院でお目にかかり言い知れぬ淋しさを感じた、御快癒祈念	ペン	日本電報通信社名古屋支社罫紙		1通	封筒、1枚	
451		宮田典夫書簡	宮田典夫	森伝	昭和26年5月11日	手術後の経過は良好で来年の春には帰京できるものと楽しみ	ペン			1通	封筒、1枚	
452		宮原勝一書簡	宮原勝一	森伝	昭和27年4月26日	入院中はお見舞いできず失礼、見舞いの品を送る	ペン			1通	封筒、1枚	
453		三好采女書簡	三好采女	森伝	昭和26年9月2日	山田信雄の父死去のため同人に育英資金お世話願う	ペン			1通	封筒、1枚	
454		三好采女書簡	三好采女(大阪栄養工業株式会社)	森伝	昭和27年2月28日	快気祝い	ペン	はがき		1通		
455		村上宗政書簡	村上宗政	森伝	4月12日	台湾巡査から警視庁巡査に向向したくお口添え願う	ペン			1通	封筒、1枚	
456		村越潔書簡	村越潔	森伝	4月30日	千葉大学長選は小池敬事先生が再選	ペン	千葉大学工学部罫紙		1通	封筒、1枚	
村中孝次書簡→43を見よ												
457		持永浅治書簡	持永浅治	森伝	[昭和8年] 1月28日	入院の由案じている	墨書			1通	封筒、1枚	ワ
458		森治書簡	森治	森伝	昭和26年3月30日	早稲田大学入学のお願い	ペン			1通	封筒、1枚	
459		守谷芳書簡	守谷芳	森伝	9月28日	検事時代の知合である元検察事務官坂本君を引見願う	ペン	裁判官用紙		1通	封筒、1枚	
460		守谷芳書簡	守谷芳	森伝	12月20日	斎藤君調査の件延引の詫び	ペン	はがき		1通		ワ
461		八幡恭助書簡	八幡恭助	森伝	3月8日	一昨年棋院幹事を辞め帰郷した際にご挨拶もできず失礼、終戦後自作農創設・財産税など変遷激し、その内上京のつもり	墨書		被検閲	1通	封筒、1枚	
462		山田茂雄書簡	山田茂雄	森伝	2月24日	資金集めの困難について、農林中金に特別の連絡方法あればご高配願う	ペン	富士冷蔵株式会社罫紙		1通	封筒、1枚	
463		山本英輔書簡	山本英輔	森伝	[昭和] 7年8月3日	貴著『更生日本へ』恵贈の礼	ペン			1通	封筒、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
464		山本英輔書簡	山本英輔	森伝	昭和14年8月8日	小生5月下旬から6月上旬にかけて牧野伯・首相・内大臣・近衛公に面謁し三国同盟問題につき進言せり、再び意見を述べたいので別紙意見書ご一覽願う	ペン			1通	(1)意見書(書簡と同綴)、1綴 / (2)封筒、1枚	
465		山本英輔書簡	山本英輔	森伝	昭和25年12月	自著『真理の光』の宣伝	印刷	はがき		1通		
466		山本英輔書簡	山本英輔	森伝	1月1日	和歌書付	ペン	絵葉書		1通	(1)山本英輔名刺、1枚 / (2)封筒、1枚	
467		山本英輔書簡	山本英輔	森伝	4月2日	貴家の婚儀祝いの品を送る	ペン			1通		
山本英輔書簡→47～48も見よ												
468		山本斎助書簡	山本斎助	森伝	11年12月27日	100円拝借願う	ペン			1通	封筒、1枚	
469		芳野恒英書簡	芳野恒英	森伝	3月27日		ペン			1通		
470		ヨシダ電報	ヨシダ	森伝	昭和24年4月7日	御意図に対し成案を確立、一死を捧ぐ	印刷			1通		ヌ
471		吉牧友徳書簡	吉牧友徳	森伝	昭和7年10月14日	過日の会談への礼、尊著恵投深謝	墨書			1通	封筒、1枚	
472		藍正剛・郭竹修書簡	藍正剛(財団法人文明協会評議員)・郭竹修(国際大学国際学園都市創立委員)	森伝	1952年6月5日	香港出張に関するお伺い	タイプ			1通	封筒、1枚	イ
473		ランカク電報	ランカク	森伝	1952年7月18日	ARRIVED	印刷			1通	封筒、1枚	イ
474		藍正剛・郭竹修書簡	藍正剛・郭竹修	森伝	1952年7月21日	在京中にご高配感謝、18日早朝無事香港帰着、香港弁事処への英国大使館の態度報知願う、印鑑と文明協会会員規定など作成中	カーボン			1通	封筒、1枚	イ
475		藍正剛・郭竹修書簡	藍正剛・郭竹修	森伝	1952年7月25日	香港弁事処開設手続きについて	カーボン			1通	(1)香港弁事処設置申請書関係機関順序、1枚 / (2)封筒、1枚	イ
476		藍正剛・郭竹修書簡	藍正剛・郭竹修	森伝	1952年7月25日	香港弁事処の活動は香港政庁の了解を得てからでなければ出来ぬ、入国手続完了後の護照下付の可能性について	カーボン	文明協会香港弁事処用紙		1通		イ
477		藍正剛・郭竹修書簡	藍正剛・郭竹修	森伝	1952年7月29日	入国手続及協会入会手続等ご指示を乞うの件	カーボン	文明協会香港弁事処用紙	林一萍書簡、李兆欽書簡、文明協会入会簡章、VISA APPLICATION FORM、永住資格証明下付申請書、"APPLICATION FOR VISA"同綴	1通	封筒、1枚	イ

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
478		藍正剛・郭竹修書簡	藍正剛・郭竹修	森伝	1952年8月5日	香港弁事処設置許可願書の件、入国希望並びに護照下附申請の件、浜離宮及び其の他の投資の件	カーボン	文明協会香港弁事処用紙	許可願書写同綴	1通	(1)Immigration Officer回答、1綴 / (2)封筒、1枚	イ
479		藍正剛・郭竹修書簡	藍正剛・郭竹修	森伝	1952年8月14日	貴信3号拝受、入国問題及び浜離宮問題に関しご指示感謝、浜離宮問題につき要望	カーボン	文明協会香港弁事処用紙		1通		イ
480		藍正剛・郭竹修書簡	藍正剛・郭竹修	森伝	1952年8月22日	第6号信拝見、入国問題・弁事処設置許可問題につき回答、証明資料二件につき空白捺印の便箋同封したので平野氏に代筆願う	カーボン	文明協会香港弁事処用紙		1通	封筒、1枚	イ
481		藍正剛・郭竹修書簡	藍正剛・郭竹修	森伝	1952年8月26日	弁事処登記許可の件、華僑資金誘導の件、平野氏の書簡に対する批判	カーボン	文明協会香港弁事処用紙	新聞記事切抜、藍正剛宛封筒同綴	1通		イ
482		藍正剛・郭竹修書簡	藍正剛・郭竹修	森伝	1952年9月23日	第11号信受け取ったが第10号以前で受け取っていないものあり確認願う、香港総領事任命の件、弁事処設置許可の件、浜離宮の投資・金融組合の設置・文化住宅の建造の件、張蔭桐氏歓迎の件、郭氏赴日の件	ペン	義和貿易公司用紙		1通		イ
483		藍正剛書簡	藍正剛	森伝	1952年6月19日	林一萍を評議員に任命することにつき審議願う	印刷		中第3号	1通		イ
484		ラン電報	ラン	森伝	1952年10月20日	ARRIVE TWENTYFIFTH	印刷			1通		イ
485		藍正剛書簡	藍正剛	森伝	1952年11月15日	郭一行の入国に対するご高配感謝、駐香港総領事館の赴日手続について	ペン	文明協会香港弁事処用紙	『中声晩報』同綴	1通	封筒、1枚	イ
486		李兆欽書簡	李兆欽	森伝			ペン		封筒のみ	1枚		イ
487		李兆欽書簡	李兆欽	森伝	1952年6月1日	文明協会のために力を尽くす所存	ペン	文明協会香港弁事処用紙		1通		イ

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
488		李兆欽書簡	李兆欽	郭竹修	12月3日	文明協会会員名单などにつき、入国華僑の旅行証申請の件	ペン	義和貿易公司用紙		1通	夢生書簡、1通 / (2) 封筒、1枚	イ
489		早稲田実業学校書簡	早稲田実業学校	森伝	昭和26年6月26日				封筒のみ	1枚		
490		渡部益雄書簡	渡部益雄	森伝	昭和27年5月17日	繊維事業近況、八洋工業債権の件	ペン			1通	封筒、1枚	
491		諸名士書簡集								1巻		
491	1	[差出人不明書簡]	[差出人不明]	森伝	3月4日	尊来を煩わし恐縮、先刻申上げた書付の外に総督府より配付の書面御入掌下されたい	墨書			(1通)		
491	2	桜井忠温書簡	桜井忠温	森伝	[昭和] 12年3月1日	昨秋発表の『武将論』と最近発表の『或る集団』お届けす	墨書			(1通)		
491	3	桜井忠温書簡	桜井忠温	森伝	15年9月28日	昨日は家内参上し長座失礼、この件については一切お忘れ下されたい、断腸の思いだが小生の不徳の致すところ、昨年来の御厚恩感謝	ペン			(1通)		
491	4	甘粕正彦書簡	甘粕正彦	森伝	大正12年12月13日	法廷における小生の言動に不満もあろうと存ずるが軍人の立場をご了察下され、君国の今後の善導の程願ひ奉る	墨書			(1通)		
492		[差出人不明書簡]	[差出人不明]	森伝	9月7日	先日貴聞に入れし南洲翁の詩別紙揮毫お目にかける、豊公と南洲翁は相似たるものあり豊公詩もお目にかける	墨書			1通		
493		[差出人不明書簡]	[差出人不明]	森伝		国内の収買状況に就いての見立て、朝鮮・中国・仏印などへの関与の仕方について	ペン	海洋通商株式会社罫紙		1通	(1)国連奉仕団結成趣意書、1綴 / (2)封筒、1枚	
494		[差出人不明書簡]	[差出人不明]			四条家の財政につき	墨書			1通		
495		[差出人不明書簡]	[差出人不明]			菅野氏依頼山内という人の件は朝日の社内騒動のため遅れている、大阪支局長小松美幸へ委細申し遣わす	ペン		前後欠	1枚		ワ
496		[差出人不明書簡]	[差出人不明]	[宛先不明]		文明協会弁事処設置の件、打ち合わせのため9月10日頃一応帰国の予定、文明協会及び華僑の経済合作と英国の経済政策	ペン	文明協会香港弁事処用紙	後欠カ	1通		イ
497		Aguy B. Alexander 書簡	Aguy B. Alexander	森伝			ペン		封筒のみ	1枚		
498		B. Alexander 書簡	B. Alexander	森須磨	1951年1月8日	10日の件は残念だがご家族に会えるのは楽しみ	タイプ			1通	封筒、1枚	
499		Barbara & Dav 書簡	Barbara & Dav	森伝・須磨	1952年6月16日	National Spiritual Assembly で森さんの計画を話したところ非常に好評だった	タイプ			1通	"Baha'I temple to symbolize unity in spirit"("Chicago Sunday Tribune"記事コピー)、1枚	イ

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
500		[書簡草稿カ]					ペン			1枚		
501		[石綿ファイバー特許関係 青木正・ファーネス=ケー プロン間書簡]					ペン			2綴	(1)青木正名刺、1枚 /(2)封筒、1枚	
502		森伝書簡控	森伝	水原義雄	[昭和] 14年12月27日	尾形問題について、土地申告書など別便で送る	ペン			1枚		
503		森伝書簡写	森伝	水原義雄	昭和16年11月6日	審決確定通知受領の報知	カーボン		特殊郵便物受領証・審決確定通知同綴	1綴	(1)11月10日付水原義雄宛森伝書簡写、1綴 /(2)羽山茂徳宛審決確定通知、1枚 /(3)特殊郵便物受領証、1枚 /(4)水原電報、1通 /(5)封筒、1枚	ワ
504		森伝書簡写	森伝	杉本久太郎 (紅陵大学理事)	昭和27年5月	小泉在農学専門学校と紅陵大学との関係について	謄写			1綴		
505		森伝書簡写	森伝	藍正剛	1952年6月19日	林一萍の評議員委任書一通送付す	印刷			1通	林一萍宛評議員委任書、1枚	イ
506		森伝書簡	森伝	Boyce(First secretary of the British Embassy)	1952年6月27日	香港事務所開設申請受理願	タイプ			1通		イ
507		森伝書簡写	森伝	張燕卿	1952年7月1日	評議員として迎えることができ心強い、渡日希望者の来日には便宜を与えられる	印刷			1通		イ
508		森伝書簡写	森伝	藍正剛・郭竹修	1952年8月12日	貴信第4号から第6号拝受、迅速な処置感謝、ご来照の件回答	印刷		総第3号	1通		イ
509		森伝書簡写	森伝	藍正剛・郭竹修	1952年8月20日	入国問題、弁事処設置許可問題、会長の所感、東京の情勢	印刷		総第6号	1通		イ
510		森伝書簡写	森伝	張燕卿	1952年8月27日	国際学園都市及学園都市に関して香港での最近の進行を報告	カーボン		総第7号	1通		イ
511		森伝書簡写	森伝	藍正剛・郭竹修	1952年9月4日	入国管理局の質問に関する件別紙総第8号を参照し至急回答のこと	カーボン		総第9号、森伝宛平野遼二郎書簡(総第8号)写同綴	同文2通		イ
512		森伝書簡写	森伝	板垣修(総領事)	昭和27年9月20日	先夜のご来訪感謝、アンダーソン氏・張燕卿氏は非常に喜んで、賀陽恒憲・林譲治・藤井五一郎の三氏が貴職及び小川領事と懇談希望	印刷		総第13号	1通		イ
513		森伝書簡写	森伝	張蔭桐	1952年9月20日	張燕卿先生の紹介で貴殿を当協会に迎え欣快	印刷		総第12号	1通		イ
514		森伝書簡写	森伝	藍正剛・郭竹修	1952年9月20日	香港総領事任命の件、張蔭桐氏ご紹介の件、東京の一般状況	印刷		総第11号	1通		イ
515		森伝書簡写	森伝	板垣修(総領事)	昭和27年10月3日	弊協会事業に関し別紙を高覧に供す	印刷		総第15号	1通		イ

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
516		森伝書簡	森伝(財団法人文明協会会長)	田中敏文(北海道庁長官)	昭和28年2月6日	大門農器具株式会社より寄贈を受けた「播州鎌」の換金に協力願う	印刷			1通		ハ
517		森伝書簡	森伝(文明協会会長)	岩動行道	昭和28年2月13日	陳漢民氏より方新道補佐のため董華章・劉永品の両名を東京に派遣したい旨申し出があった	印刷			1枚		ハ
518		森伝書簡	森伝	西園寺公望	[昭和4年] 6月2日	田中義一内閣崩壊後は民政党に政権を任せるのではなく挙国一致的内閣の樹立を期待す	墨書			1通	封筒、1枚	
519		[森伝書簡下書き]	森伝	水原義雄	12月28日	羽山義徳宛の地籍整理局よりの来信あり、対応方遺漏なく願う	ペン			1枚		ニ
520		[電報草稿カ]				新京・長春の首都計画地域内の土地について	ペン			1枚		
3 森伝収集資料												
3.1 旧蔵者整理資料												
521		『満蒙経済建設進展の現況と日本』	陸軍省調査班		昭和8年3月15日		印刷			1冊	封筒(「1-1 満蒙経済建設進展の現況と日本」と記載あり)、1枚	
522		『議場闖入事件に対する政友会及政府の責任を問ふ』	岩田富美夫・茂木久平(大化会本部)		大正13年2月		印刷			1冊	封筒(「1-2 議場闖入事件に対する政友会及政府の責任を問ふ」と記載あり)、1枚	
523		『斎藤首相に与ふるの書』	副島八十六		昭和7年6月30日		印刷		『日本及日本人』抜刷	1冊	封筒(「1-3 斎藤首相に与ふるの書」と記載あり)、1枚	
524		『全国軍人諸君に告ぐ』	上杉慎吉				印刷			1冊	封筒(「1-4 全国軍人諸君に告ぐ」と記載あり)、1枚	
525		奉天榊原農場ノ真相顛末ヲ陳情シ並ニ支那官憲ノ不法占拠ニヨル占有回収ノ陳情請願	中島忠利(榊原政雄代理人弁護士)				印刷			1冊	封筒(「1-5 奉天榊原農場の真相顛末を陳情し並に支那官憲の不法占拠による占有回収の陳情請願」と記載あり)、1枚	
526		『観自在』第四年第四步	播州清水寺		大正13年4月18日		印刷			1冊	封筒(「1-6 観自在大宝塔号(第4号)」と記載あり)、1枚	
527		『文学博士井上哲次郎氏ノ神宮皇室ニ対スル大不敬事件』	頭山満・田中弘之・五百木良三・葦津耕次郎		大正15年9月		印刷			1冊	封筒(「1-7 文学博士井上哲次郎氏の神宮皇室に対する大不敬事件」と記載あり)、1枚	
528		『末路の政争』	高田末吉(時事新報記者)		昭和3年2月11日		印刷			1冊	封筒(「1-8 末路の政争」と記載あり)、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
529		『大詔を拝して 特に後藤新平の自決を促す』	東亜社同人代表		大正12年11月		印刷			1冊	封筒（「1-9 大詔を拝して」と記載あり）、1枚	
530		『徳政再吟味』	小寺謙吉		昭和7年7月27日		印刷			3冊	封筒（「1-10 徳政再吟味 3部」と記載あり）、1枚	
531		『「マコト」の道』	秦真次(陸軍中将)		昭和7年9月		印刷			1冊	封筒（「1-11 『マコト』の道」と記載あり）、1枚	
532		『国民を基礎とする政治機構改革に関する私見』	久原房之助		昭和14年8月1日		印刷			2冊	封筒（「1-12 国民を基礎とする政治機構改革に関する私見」と記載あり）、1枚	
533		『我西伯利政策の錯誤と尼港問題の責任』	松枝保二(元時事新報従軍記者・大正日日新聞記者)		大正9年7月8日		印刷			1冊	封筒（「1-13 我西伯利政策の錯誤と尼港問題の責任」と記載あり）、1枚	
534		『皇道文化の提唱 東亜文化工作の指導原理』	塩田盛道(北京恢弘塾塾頭)		昭和13年4月		印刷			1冊	封筒（「1-14 皇道文化の提唱」と記載あり）、1枚	
535		『斯の心国を救はん』	上杉慎吉				印刷			2冊	封筒（「1-15 斯の心国を救はん」と記載あり）、1枚	
536		『社会改造の要諦と世界的日本の創造』	森伝		大正14年12月13日		印刷			1冊	封筒（「1-16 社会改造の要諦と世界的日本の創造」と記載あり）、1枚	
537		『現状否定より更生日本へ』	森伝		昭和8年1月13日		印刷			1冊	封筒（「1-17 現状否定より更生日本へ」と記載あり）、1枚	
538		『支那の動乱に直面して』	国土同盟会 [編]		昭和2年4月9日		印刷			2冊	封筒（「1-18 支那の動乱に直面して」と記載あり）、1枚	
539		『欧米医界並新聞界に於ける中村春吉先生の靈動治療に対する批判』			大正13年3月10日		印刷			1冊	封筒（「1-19 欧米医界並新聞界に於ける中村春吉先生の靈動治療に対する批判」と記載あり）、1枚	
540		『天皇と世界及び吾人』	多賀宗之		昭和2年5月1日		印刷			1冊	封筒（「1-20 天皇と世界及び吾人」と記載あり）、1枚	
541		『北支農業政策要綱(研究案)』	国際日本協会支部研究部		昭和13年7月		カーボン			1綴	封筒（「2-1 北支農業政策要綱(研究案)」と記載あり）、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
542		『シオン』ノ決議『マッソン』ノ陰謀(訳)					ペン		極秘	1綴	封筒(「2-2 極秘「シオン」ノ決議「マッソン」ノ陰謀(訳)」と記載あり)、1枚	
543		尾崎秀実供述の要点			昭和16年12月3日		謄写、青焼き			1綴	封筒(「2-3 尾崎秀実供述の要点 東亜新秩序社会ノ構想」と記載あり)、1枚	
544		『猶太民族の大隠謀を曝露す』	奥洲堂		昭和3年5月25日		印刷			1綴	封筒(「2-5 猶太民族の大隠謀を曝露す」と記載あり)、1枚	
545		国民政府蒋介石ヨリ排日学生運動主脳部ニ与ヘタル秘密指令ノ適要					印刷			1枚	封筒(「2-6 国民政府蒋介石ヨリ排日学生運動主脳部ニ与ヘタル秘密指令ノ適要」と記載あり)、1枚	
546		日本赤化の可能性と其の将来の見透し	国際思想研究所				カーボン		「国際思想研究資料」輯外(極秘)三月二日頃のもの	1綴	封筒(「2-7 「国際思想研究資料」輯外(極秘)三月二日頃のものと記載あり)、1枚	
547		各国赤化被害ノ実例			昭和3年6月		謄写		秘	1綴	封筒(「2-8 各国赤化被害ノ実例」と記載あり)、1枚	
548		〔次回研究会案内通知〕	研究会幹事				謄写			1枚	(1)別紙第一、1綴 / (2)別紙第二、1綴 / (3)返信用はがき、1枚 / (4)封筒(「2-9 御通知 別紙1世界顛覆の陰謀(「平凡」3月号) 別紙2猶太禍について(「陸奥の輝」掲載)」と記載あり)、1枚	
549		『早大紛擾の真相』			昭和5年12月		印刷			1冊	封筒(「2-10 早大紛擾の真相」と記載あり)、1枚	
550		『早大学長問題顛末書』	早稲田大学評議員有志・教授有志・校友有志[編]		大正6年8月22日		印刷			1冊	封筒(「2-11 早大学長問題顛末書」と記載あり)、1枚	
551		〔思想団体・労働団体及組合の加入者名リスト〕					ペン			1綴	封筒(「2-12 思想団体、労働団体及組合の団体名及び加入者氏名」と記載あり)、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
552		哈爾賓ニ於ケル中国共産党調査情況			昭和7年		ペン			1綴	封筒（「2-13 哈爾賓ニ於ケル中国共産党調査情況」と記載あり）、1枚	
553		社会労働運動歌	特高[編]				ペン			1綴	封筒（「2-14 社会労働運動歌（特高編）」と記載あり）、1枚	
554		本邦社会主義運動概観					謄写			1綴	封筒（「2-15 本邦社会主義運動概観」と記載あり）、1枚	
555		西伯利亚各地ノ反共産党同志其他知名ノ同志ヨリ西伯利亚自治党ノ文書綴					ペン		秘	1綴	封筒（「2-16 西伯利亚各地ノ反共産党同志其他知名ノ同志ヨリ西伯利亚自治党ノ文書綴」と記載あり）、1枚	
556		ペ、ペ、バトリンのソウキエト政權及びロシヤの将来に対する意見					印刷			1綴	封筒（「2-17 ペ、ペ、バトリンのソウキエト政權及びロシヤの将来に対する意見」と記載あり）、1枚	
557		赤化防止対策の緊要性に就て					ペン	丸山原稿用紙		1綴	封筒（「2-18 赤化防止対策の緊要性に就て」と記載あり）、1枚	
558		『神奈川県管内黨員名簿』					謄写			1冊	封筒（「2-20 神奈川県管内黨員名簿」と記載あり）、1枚	
559		「マッソン」の陰謀					カーボン			1綴	封筒（「2-21 「マッソン」の陰謀」と記載あり）、1枚	
560		封筒							「2-22 日本赤化防止の急務と其の対策」と記載あり	1枚		
561		陸軍ノ軍紀緊肅ニ関スル意見	石光真臣（陸軍中将）				謄写			1綴	封筒（「2-23 陸軍ノ軍紀緊肅ニ関スル意見」と記載あり）、1枚	
562		砂糖専売に就て			昭和8年10月		カーボン			1綴	(1)「砂糖専売に就て」原稿、1綴 (2)封筒（「2-24 砂糖専売に就て」と記載あり）、1枚	
563		『米英の戦後通貨論とその批判』	興亜国策協会		昭和18年9月15日				興亜国策資料第二輯	1冊	封筒（「2-25 米英の戦後通貨論とその批判」と記載あり）、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
564		猶太禍問題ニ関スル廃刊雑誌「平凡」三月号記事ニ就テ	四天王少将				謄写			1綴	封筒（「2-26 別紙第二. 猶太禍問題ニ関スル廃刊雑誌「平凡」三月号記事ニ就テ」と記載あり）、1枚	
565		〔昭和研究会関係者経歴等調べ〕					ペン			1綴	封筒（「2-27 〔昭和研究会関係者経歴等調べ〕」と記載あり）、1枚	
566		一部青年将校ノ共鳴セル「日本改造法案大綱」ニ関スル件報告					カーボン			1綴	封筒（「2-28 一部青年将校ノ共鳴セル「日本改造法案大綱」ニ関スル件報告」と記載あり）、1枚	
567		愛国団体系統一覧表			昭和7年5月		謄写		極秘	1枚	封筒（「2-29 愛国団体系統一覧表」と記載あり）、1枚	
568		〔共産党、無産党、革新（右翼）、新体制、政策等比較表〕					カーボン			1枚	封筒（「2-30 〔共産党、無産党、革新（右翼）、新体制、政策等比較表〕」と記載あり）、1枚	
569		〔大竹貫一書簡、辞職願綴〕					カーボン			1綴	封筒（「2-31 〔謹ミテ近衛公爵閣下ニ白ス云々〕、〔大竹貫一議員辞職願〕、漢城安達先生宛柏蔭生書翰写」と記載あり）、1枚	
570		軍縮問題並に其の偽装に因る政治的台風推移鳥瞰					青焼き			1枚	封筒（「2-32 軍縮問題並に其の偽装に因る政治的台風推移鳥瞰」と記載あり）、1枚	
571		特別要視察人状勢調			大正12年度		ペン		572も封筒内に入れていた	1冊	(1)未使用紙、9枚(うち2枚にはメモあり) / (2)封筒（「2-33 特別要視察人状勢調」と記載あり）、1枚	
572		『後藤新平一派皇室転覆運動実証』	赤化防止団		大正12年8月31日		印刷		571の封筒内に入っていた	1冊		
573		東亜連盟結成論（増補版）	東亜思想戦研究会		昭和13年11月15日		印刷			1冊	封筒（「2-34 東亜連盟結成論」と記載あり）、1枚	
574		清軍運動ノ実勢			昭和9年1月		謄写			1綴	封筒（「2-35 清軍運動ノ実勢」と記載あり）、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
575		新体制ト東亜連盟					謄写		昭和15年10月17日講演要領	1綴	封筒（「2-36 新体制ト東亜連盟」と記載あり）、1枚	
576		[待命被仰付に際しての挨拶]			昭和16年3月		謄写			1綴	封筒（「2-37 石原中将の退役に際しての所感」と記載あり）、1枚	
577		東亜連盟論ノ理論的根拠ヲ為シアル東亜共同体論ノ本質及其動向ニ関スル件報告	増岡賢七（東京憲兵隊長）		昭和16年1月10日		謄写		秘、東憲高第33号	1綴	封筒（「2-38 秘. 東亜連盟論ノ理論的根拠ヲ為シアル東亜共同体論ノ本質及其動向ニ関スル件報告（東憲第三三号）」と記載あり）、1枚	
578		武藤局長講演要旨					謄写			1綴	封筒（「2-39 武藤局長講演要旨」と記載あり）、1枚	
579		治安維持法違反検挙者表			昭和14年6月～昭和15年12月		謄写		極秘	1綴	封筒（「2-40 極秘. 自昭和十四年六月至昭和十五年十二月治安維持法違反検挙者表」と記載あり）、1枚	
580		[アジア文化協会・上海建設機関・アジア自治協会調査メモ]					ペン			1綴	封筒（「2-41 アジア文化協会・上海建設機関・アジア自治協会」と記載あり）、1枚	
581		明治維新に際し大西郷庄内藩帰順処置法後聞追記	山本英輔				謄写			1綴	封筒（「2-42 明治維新に際し大西郷庄内藩帰順処置法後聞追記」と記載あり）、1枚	
582		統帥権並ニ憲法第十二条ニ就テ	山本英輔（海軍中将）		昭和5年5月23日		謄写			1綴	封筒（「2-43 統帥権並ニ憲法第十二条ニ就テ」と記載あり）、1枚	
583		海軍ノ立場カラ見タ米国内情勢ニ就テ	某米国通		昭和15年2月26日		印刷		特秘	1綴	封筒（「2-44 海軍ノ立場カラ見タ米国内情勢ニ就テ」と記載あり）、1枚	
584		無産青年諸君に告ぐ白色テロに反対せよ					謄写		秘	1綴	封筒（「2-45 無産青年諸君に告ぐ白色テロに反対せよ」と記載あり）、1枚	
585		燕京夜話					謄写		秘	1綴	封筒（「2-46 燕京夜話」と記載あり）、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
586		大正十二年六月以降日本共産党運動実想					ペン		秘	1綴	封筒（「2-47 大正十二年以降日本共産党運動実想」と記載あり）、1枚	
587		総建設戦国家体制実施建議書	篠原雄（総合科学的世界建設理論研究会）		昭和15年9月		印刷		極秘	1冊	封筒（「2-48 総建設戦国家体制実施建議書」と記載あり）、1枚	
588		所謂大権干犯問題（政府対枢府上奏事件）	五百木良三		大正12年3月		印刷			1冊	封筒（「2-49 所謂大権干犯問題（政府対枢府上奏事件）」と記載あり）、1枚	
589		非常時政府の職能及び行程					謄写			1綴	封筒（「2-50 非常時政府の職能及び行程」と記載あり）、1枚	
590		皇軍本然の任務に就て			昭和8年8月		謄写		精神教育資料	同文 2綴	封筒（「2-51 皇軍本然の任務に就て」と記載あり）、1枚	
591		青果物配給応急改善ニ関スル意見	経済議員連盟		昭和17年11月		印刷			1綴	封筒（「2-52 青果物配給応急改善ニ関スル意見」と記載あり）、1枚	
592		タワリツシハ一八号とは何人ぞ	対露断交期成同盟				印刷		秘	1冊	(1)武雄書簡、1通 / (2)肥料会社資本金利益配当メモ、1枚 / (3)自作・小作別農家戸数メモ、1枚 / (4)封筒（「2-53 タワリツシハ一八号とは何人ぞ国際共産党と中野正剛の関係」と記載あり）、1枚	
593		保守各党の猛省を促し各党の大同団結を望む					印刷			1綴	封筒（「2-54 保守各党の猛省を促し各党の大同団結を望む」と記載あり）、1枚	
594		『所謂朝憲紊乱問題』	外交問責同盟				印刷			1冊	(1)封筒（「2-55 所謂朝憲紊乱問題呂運亨事件の内容」と記載あり）、1枚 / (2)正誤表、1枚	
595		〔上奏文(草案)・各元老ニ与ヘシ書控綴〕	森伝		大正10年2月25日		謄写			1綴	(1)上啓文(草案)、1綴 / (2)封筒（「2-56 上奏文(草案)上啓文(草案)各元老ニ与ヘシ書」と記載あり）、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
596		左ハ昭和四年四月十八日某所ニ於テ安部義也氏ノ談話ヲ聴取シコレヲ手記シタルモノナリ					カーボン		極秘	1綴	封筒（「2-57 昭和4年4月18日安部義也談話要旨」と記載あり）、1枚	
597		『上申書（写）』	板橋菊松	近衛文麿	昭和15年11月		印刷		帝国憲法学会特別資料	1冊	封筒（「2-58 上申書（写）」と記載あり）、1枚	
598		「支那視察上より得たる緊急意見」	筑紫熊七		昭和14年11月		印刷		秘	1綴	封筒（「2-59 支那視察上より得たる緊急意見」と記載あり）、1枚	
599		趣味論					鉛筆	森伝原稿用紙	もとはクリップ留め	42枚	封筒（「2-60 趣味論」と記載あり）、1枚	
600		政策					謄写			1綴	封筒（「2-61 政策」と記載あり）、1枚	
601		河野通治贈位問題に関する対論始末					謄写			1綴	封筒（「2-62 河野通治贈位問題に関する対論始末」と記載あり）、1枚	
602		救国策					ペン			6枚	封筒（「2-63 救国策」と記載あり）、1枚	
603		〔月例経済報告〕					カーボン			1綴	(1)〔月例経済報告(謄写版)〕、同文2綴 / (2)封筒（「2-64 〔月例経済報告〕」と記載あり）、1枚	
604		満洲事変戦闘事報（第一号）	独立守備隊司令部				謄写			1綴	封筒（「2-65 満洲事変戦闘事報（第一報）」と記載あり）、1枚	
605		〔10月11日郭家店戦闘状況〕					謄写			1綴	封筒（「2-66 十二名ノ乗馬歩兵二百余ノ兵匪ヲ走ラス」と記載あり）、1枚	
606		昭和維新方略			昭和13年9月1日		カーボン			1綴	封筒（「2-67 昭和維新方略」と記載あり）、1枚	
607		政策	〔調査部〕				謄写			1綴	(1)秘政策(1枚欠)、1綴 / (2)封筒（「2-68 秘 政策」と記載あり）、1枚	
608		大日本興国青年会趣意書	大日本興国青年会		大正7年3月		印刷			同文9枚	封筒（「2-69 大日本興国青年会趣意書」と記載あり）、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
609		宣言	救国運動連盟		昭和3年		印刷			同文 6枚	封筒（「2-70 救国運動連盟 宣言」と記載あり）、1枚	
610		宣言	救国同志会		昭和3年		印刷			同文 28枚	封筒（「2-71 救国同志会 宣言」と記載あり）、1枚	
611		「我等の行く可き途」					印刷			同文 10枚	封筒（「2-72 我等の行く可き途」と記載あり）、1枚	
612		宣言	縦横倶楽部		大正13年		印刷			同文 27枚	封筒（「2-73 縦横倶楽部 宣言」と記載あり）、1枚	
613		〔意見書〕		小山松吉(司法大臣)			カーボン			1綴	封筒（「2-74 司法大臣小山松吉閣下」と記載あり）、1枚	
614		明治維新に際し大西郷庄内藩帰順処置法後聞追記	山本英輔				謄写			1綴	封筒（「2-75 明治維新に際し大西郷庄内藩帰順処置法後聞追記」と記載あり）、1枚	
615		〔政友会動向メモ〕					謄写			1綴	封筒（「2-76 政友会 床次山崎内田氏等の除名に依り分裂か」と記載あり）、1枚	
616		明糖事件関係者の顔触れ					謄写			1綴	封筒（「2-77 明糖事件関係者の顔触れ」と記載あり）、1枚	
617		北満洲に於る石油層に就て					カーボン			1綴	封筒（「2-78 北満洲に於る石油層に就て」と記載あり）、1枚	
618		『天皇政治と道義日本』	松岡洋右		昭和10年4月28日		印刷			1冊	封筒（「2-79 天皇政治と道義日本」と記載あり）、1枚	
619		『国軍を蠱毒する田中大将の自決を促す』					印刷			1冊	封筒（「2-80 国軍を蠱毒する田中大将の自決を促す」と記載あり）、1枚	
620		〔宣伝口演原稿〕					墨書			5枚	封筒（「2-81 宣伝口演」と記載あり）、1枚	
621		思想問題講話	森伝[口述]、宮田晋[速記]		大正8年6月		ペン			1綴	封筒（「2-82 思想問題講話」と記載あり）、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
622		『大日本帝国憲法の解釈に関する見解』	帝国在郷軍人会本部		昭和10年4月15日		印刷			1冊	封筒（「2-83 大日本帝国憲法の解釈に関する研究」と記載あり）、1枚	
623		台湾の油田開発					印刷			1綴	封筒（「2-84 台湾の油田開発」と記載あり）、1枚	
624		「清浦伯は現内閣を以てしては時局收拾か困難たとの見解を有す」			昭和6年10月19日		印刷	政界情報社用箋	後欠か	3枚	封筒（「2-85 清浦伯は現内閣を以てしては時局收拾か困難たとの見解を有す」と記載あり）、1枚	
625		『時局と思想』	真崎勝次[講述]、大政翼賛会佐賀県支部[発行]		昭和17年12月20日		印刷		佐賀県翼賛叢書第六輯	1冊	封筒（「2-86 時局と思想」と記載あり）、1枚	
626		「独立守備隊の歌」					印刷			同文 3枚	封筒（「2-87 独立守備隊の歌」と記載あり）、1枚	
627		『日本国との平和条約の草案(仮訳)』	外務省情報部		昭和26年7月13日		印刷			1冊	(1)抜書、2枚 / (2)封筒（「2-88 日本国との平和条約草案(仮訳)」と記載あり）、1枚	
628		「帝国及列強ノ陸軍軍費ニ関スル参考表」			昭和5年4月		印刷			1枚	封筒（「2-89 帝国及列強ノ陸軍軍費ニ関スル参考表」と記載あり）、1枚	
629		『第三インターの我が国各階層に与へたる影響に就て』	陸軍省		昭和7年7月		印刷			1冊	封筒（「2-90 第三インターの我が国各階層に与へたる影響」と記載あり）、1枚	
630		「日本国民ニ檄ス」	救国運動連盟				印刷			同文 48枚	封筒（「2-91 日本国民ニ檄ス」と記載あり）、1枚	
631		嘆願書	坂井大輔・別当好平ほか28名		昭和5年12月		墨書			1綴	封筒（「2-92 嘆願書」と記載あり）、1枚	
632		「大正十四年度予算綱要」					印刷			1冊	封筒（「2-93 大正14年度予算綱要」と記載あり）、1枚	
633		財政及税制整理案要綱	吉野主計正		昭和8年7月3日		謄写		秘	1綴	封筒（「2-94 秘財政及税制整理案要綱」と記載あり）、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
634		財政経済資料	縦横倶楽部				謄写			2綴	(1)財政経済資料(其ノ一)、3綴 / (2)封筒 (「2-95 財政経済資料其ノ一二三」と記載あり)、1枚	
635		最近に於ける経済情勢(8)	警視庁特高第二課		昭和14年12月21日		謄写		極秘	1綴	封筒 (「2-96 極秘最近に於ける経済情勢(8)」と記載あり)、1枚	
636		最近に於ける経済情勢(其ノ三)	警視庁特高第二課		昭和14年7月20日		謄写		極秘	1綴	封筒 (「2-97 最近に於ける経済情勢(其ノ三)」と記載あり)、1枚	
637		対支緊急問題対策・対支方針	支那懇談会		昭和6年1月		印刷、謄写			2枚	封筒 (「2-98 対支緊急問題対策」と記載あり)、1枚	
638		生産力拡充計画					印刷			1綴	封筒 (「2-99 生産力拡充計画」と記載あり)、1枚	
639		最近に於ける経済情勢(10)	警視庁特高第二課		昭和15年3月4日		謄写		極秘	1綴	封筒 (「2-100 極秘最近に於ける経済情勢(10)」と記載あり)、1枚	
640		最近に於ける経済情勢(其の七)	警視庁特高第二課		昭和14年11月25日		謄写		極秘	1綴	封筒 (「2-101 最近に於ける経済情勢(其の七)」と記載あり)、1枚	
641		最近に於ける経済情勢(9)	警視庁特高第二課		昭和15年2月5日		謄写		極秘	1綴	封筒 (「2-102 最近に於ける経済情勢(9)」と記載あり)、1枚	
642		最近に於ける経済情勢(11)	警視庁特高第二課		昭和15年4月7日		謄写		極秘	1綴	封筒 (「2-103 最近に於ける経済情勢(11)」と記載あり)、1枚	
643		最近に於ける経済情勢(其の五)	警視庁特高第二課		昭和14年9月22日		謄写		極秘	1綴	封筒 (「2-104 最近に於ける経済情勢(其の五)」と記載あり)、1枚	
644		最近に於ける経済情勢(其の六)	警視庁特高第二課		昭和14年10月24日		謄写		極秘	1綴	封筒 (「2-105 最近に於ける経済情勢(其の六)」と記載あり)、1枚	
645		『総力戦研究資料』第八輯	大日本経済研究所		昭和16年11月23日	ロータリイに関する調査(承前)	謄写		極秘	1冊	封筒 (「2-106 総力戦研究資料第八輯ロータリイに関する調査(承前)」と記載あり)、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
646		『所謂大権干犯問題』	五百木良三[述]、興国義会[発行]		大正12年3月20日		印刷			1冊	封筒（「2-107 所謂大権干犯問題」と記載あり）、1枚	
647		〔国体の本義に関する指摘〕					カーボン			1綴	封筒（「2-108 〔国体の本義に関する指摘〕」と記載あり）、1枚	
648		『日刊帝国通信』No.12540	帝国通信社		昭和5年10月10日		印刷、謄写			1部	封筒（「2-109 帝国通信 日刊 No.12540」と記載あり）、1枚	
649		『長春本願寺だより』	本派(ニシ)本願寺		昭和6年9月		印刷			1冊	封筒（「2-110 長春本願寺だより」と記載あり）、1枚	
650		敵側回答					ペン	沼津兵器株式会社罫紙		5枚	封筒（「2-111 敵側回答」と記載あり）、1枚	
651		東亜連盟ノ体系					カーボン			同文2綴	封筒（「2-112 東亜連盟ノ体系」と記載あり）、1枚	
652		顛末書					謄写			1綴	封筒（「2-113 顛末書」と記載あり）、1枚	
653		〔米国・英国の国富・歳入出・国民負担の統計〕					謄写		「大隈侯」と鉛筆メモあり	1綴	封筒（「2-114 国富・才入出・国民負担ノ比率等」と記載あり）、1枚	
654		『生成発展』	山口三蔵(大日本生成発展会会長)		昭和26年8月30日		印刷			1冊	封筒（「2-115 生成発展」と記載あり）、1枚	
655		満洲事変略図			昭和6年9月25日		印刷			1枚	封筒（「2-116 満洲事変略図」と記載あり）、1枚	
656		〔宇垣一成攻撃の怪文書〕					謄写			1綴	封筒（「2-117 宇垣攻撃の怪文書」と記載あり）、1枚	
657		阿部内閣組閣経緯					謄写			1枚	封筒（「2-118 阿部内閣組閣経緯」と記載あり）、1枚	
658		『市井の奸商久原房之助』					印刷			1冊	封筒（「2-119 市井の奸商久原房之助」と記載あり）、1枚	
659		『全国軍人諸君に告ぐ』	上杉慎吉				印刷			1冊	封筒（「2-120 全国軍人諸君に告ぐ」と記載あり）、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
660		[ポツダム宣言正文に対する外務大臣の解釈メモ]					ペン	沼津兵器株式会社罫紙		7枚	封筒(「2-121 [瑞西よりの回答文訳 ポツダム]」と記載あり)、1枚	
661		[塩湖関係書類綴]					ペン			1綴	封筒(「2-122 塩湖ニ就テノ伝説/日本人ノ塩湖に於ケル権利獲得手段方法」と記載あり)、1枚	
662		『共産ロシヤの解剖』	山本開作		昭和4年3月20日		印刷			1冊	封筒(「2-123 共産ロシヤ乃解剖」と記載あり)、1枚	
663		吾人が現内閣に反対する理由					ペン	縦横社原稿用紙		1綴	封筒(「2-124 吾人が山本内閣に反対する理由」と記載あり)、1枚	
664		[対中共貿易会社の人事について・中共工作系統図]					鉛筆			9枚	封筒(「2-125 [内山完造等の関係する中国工作]」と記載あり)、1枚	
665		斎藤内府ニ送ル書	山本英輔		昭和11年1月11日		謄写			1綴	(1)斎藤内府ニ送ルノ書(昭和10年12月29日付)、1綴 / (2)封筒(「2-126 斎藤内府ニ送ル書」と記載あり)、1枚	
666		「斎藤首相に与ふるの書」	副島八十六		昭和7年6月30日		印刷		『日本及日本人』より抜刷	同文5綴	封筒(「2-127 斎藤首相に与ふるの書」と記載あり)、1枚	
667		『勅語解説表・聖諭記』	元田永孚[謹記]、早稲田大学[発行]		昭和10年6月		印刷			1冊	封筒(「2-128 勅語解説表」と記載あり)、1枚	
668		『秘密結社日本共産党事件ノ顛末』			大正13年2月		ペン		秘	1綴	封筒(「3-1 秘密結社日本共産党事件の顛末」と記載あり)、1枚	
旧蔵者整理番号3-2→65を見よ												
669		「季択一論」	赤下喬木生		昭和13年6月30日		カーボン			1綴	封筒(「3-3 季択一論」と記載あり)、1枚	
670		牧野内府ニ送ルノ書	山本英輔	牧野伸顕	昭和10年12月26日		謄写			1綴	封筒(「3-4 牧野内府に送ルノ書」と記載あり)、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
671		支那事変ノ解決			昭和15年11月28日		謄写			1綴	(1)写真(女性肖像)、1枚 / (2)封筒(「3-5 支那事変ノ解決」と記載あり)、1枚	
旧蔵者整理番号3-6→64を見よ												
672		「労農露国の対日本陰謀新計画」	北上梅石		昭和3年6月		謄写		秘	1綴	封筒(「3-7 労農露国の対日本陰謀新計画」と記載あり)、1枚	
673		時局ノ見透ト対策		影佐禎昭(参謀本部)	昭和12年11月8日		カーボン	警視庁野紙		1綴	封筒(「3-8 時局ノ見透ト対策」と記載あり)、1枚	
674		「総力戦研究資料第七輯 ロータリイに関する調査」	大日本経済研究所		昭和16年11月3日		謄写		極秘	1冊	封筒(「3-9 特別研究資料」と記載あり)、1枚	
675		「コミンテルンの東亜活動と其の我が国情に及ぼせる影響」	半沢玉城(幹事長)		昭和15年9月20日		印刷			1綴	(1)「コミンテルンの東亜活動と其の我が国情に及ぼせる影響」途中稿、1綴 / (2)封筒(「3-10 コミンテルンの東亜活動と我が国情に及ぼせる影響」と記載あり)、1枚	
676		「新軍令ト使命」	陸軍省軍令部				謄写		秘	1綴	封筒(「3-11-A 新軍令使命」と記載あり)、1枚	
677		『中央愛媛』第2984号、第2986号	中央愛媛新聞社		昭和42年7月19日、昭和42年7月21日		印刷			2枚	封筒(「3-11-B 中央愛媛新報 早稲田軍事研究団に対する白川義則の事」と記載あり)、1枚	
678		『我が国最近に於ける思想運動の攻勢展望』	青年国策協会・時局解剖調査所		昭和16年6月30日		謄写			1冊	封筒(「3-12 我国最近に於ける思想運動の攻勢展望／青年国策研究会」と記載あり)、1枚	
679		フリーメーソンとは何ぞや	クロード・ファン				印刷、謄写		続き	1綴	封筒(「3-13 フリーメーソンとは何ぞや」と記載あり)、1枚	
680		革命歌					謄写		秘	1綴	封筒(「3-15 革命歌十三丁」と記載あり)、1枚	
681		本邦社会主義運動概観	[賀川]				謄写			1綴	封筒(「3-16 賀川 吾が友よ同志よ 本邦社会主義運動概観」と記載あり)、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
682		社会主義運動ノ新傾向					謄写			1綴	封筒（「3-17 社会主義運動の新傾向」と記載あり）、1枚	
683		〔留置者名簿〕					ペン			1綴	封筒（「3-18 日本共産主義者名簿」と記載あり）、1枚	
684		所謂国民組織原理論の要点					ペン		もとはクリップ留め	6枚	封筒（「3-19 所謂国民組織原論の要点」と記載あり）、1枚	
685		速ニ対支根本方針ヲ確立スルノ議					カーボン			1綴	封筒（「3-20 速に対支根本方針を確立するの議」と記載あり）、1枚	
旧蔵者整理番号3-20→75も見よ												
686		敢テ国民諸彦ニ訴フ	愛国労兵隊関西本部		昭和9年5月24日		謄写			2枚	(1)檄、1枚 / (2)封筒（「3-21 怪文書 檄 番町事件」と記載あり）、1枚	
687		『ユダヤト日本ノ闘争』	アルフレッド・シュトース(独逸海軍少佐)[著]、中平亮[訳]		昭和10年8月24日		印刷			1冊	封筒（「3-22 昭十・八・二十四日 ユダヤと日本の闘争」と記載あり）、1枚	
688		「西伯利亚出兵ノ善後策」	田鍋安之助		大正7年10月		謄写		秘	1冊	封筒（「3-23 大正七年十月 西伯利亚出兵の善後策 ガリ版十八枚 田鍋安之助」と記載あり）、1枚	
689		「敬愛する日本国民に寄するの書」	スキロボヤルスキー(陸軍少将)				印刷			1冊	封筒（「3-24 大正九年六月 陸軍少将スキロボヤルスキー 敬愛する日本国民に寄するの書 十三頁」と記載あり）、1枚	
690		「西比利亜の現状と最近政変の原因」	スキロボヤルスキー(露国陸軍少将)		大正9年4月		印刷			1冊	(1)送り状、1枚 / (2)封筒（「3-25 大正九年五月 西比利亜の現状と最近の政変の原因 三十頁」と記載あり）、1枚	
691		「西伯利に於けるチェックの裏切り」	スキロボヤルスキー(露国陸軍少将)				印刷			1冊	封筒（「3-26 スキロボヤルスキー 西比利亜に於けるチェックの裏切り 三十一頁 一九二十年二月五日」と記載あり）、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
692		「西比利ニ於ケル朝鮮人」					謄写			同文 2綴	封筒（「3-27 筆者年月未詳 西比利亜に於ける朝鮮人 和紙三十丁」と記載あり）、1枚	
693		「西比利亜問題ニ関スル陳情書」	島田元太郎		大正9年4月		謄写			1綴	封筒（「3-28 大正九年四月 島田元太郎 西比利亜問題に関する陳情書 和紙ガリ版」と記載あり）、1枚	
694		K氏西伯利問題講演速記					ペン			1綴	封筒（「3-29 K氏年月不明 西伯利問題講演速記 原稿紙ペン書」と記載あり）、1枚	
695		H氏西伯利亜問題講演速記			大正9年4月13日		ペン			1綴	封筒（「3-30 大正九年四月十三日 H氏西伯利亜問題講演速記原稿紙ペン書十枚」と記載あり）、1枚	
696		〔極東露領に関する論説〕					謄写			1綴	封筒（「3-31 筆者・年月不明 緒言内容は帝国経済発展と極東露領 和紙二十二枚ガリ版」と記載あり）、1枚	
697		〔極東露領に関する論説〕					謄写			1綴	封筒（「3-32 筆者・年月不明 十九枚列国の対西伯利政策」と記載あり）、1枚	
698		『統帥権問題』	蜷川新		昭和5年7月3日		印刷			1冊	封筒（「3-33 昭和五年七月 蜷川新著 統帥権問題 四十四頁」と記載あり）、1枚	
699		『日本の国勢』	安芸祝[編]		昭和3年1月27日		印刷			1冊	封筒（「3-34 昭和三年一月 安芸祝著 日本の国勢 七十六頁」と記載あり）、1枚	
700		『財団法人偕行社社員（東京衛戍地及其ノ附近在住者）名簿』			昭和14年11月		印刷		部外秘	1冊	封筒（「3-35 偕行社名簿 十四年一月版」と記載あり）、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
701		「西比利亜ニ於ケル朝鮮人」					印刷			1綴	(1)「西比利亜ニ於ケル朝鮮人」(表紙欠)、1綴 / (2)封筒(「3-36 筆者年月不明 西比利亜に於ける朝鮮人と紙タイプ三十六頁二部」と記載あり)、1枚	
702		『西比利亜の最近政情』	対露同盟会		大正9年7月25日		印刷			1冊	封筒(「3-37 大正九年 対露同盟会 西比利亜の最近政情 二十五頁」と記載あり)、1枚	
703		『極東政情に関する意見書』	露国国民統一会				印刷			同文 2冊	封筒(「3-38 年月不明 露国国民統一会 極東政情に関する意見書 十七頁 印刷二部」と記載あり)、1枚	
704		『アタマン・セミヨーフ及其の生活と活動』	ゴルチンスキイ				印刷			1冊	封筒(「3-39 大正十年七月 ゴルチンスキー アタマン・セミヨーフ及其の生活と活動 印刷 三十三頁」と記載あり)、1枚	
705		芳名簿	対外青年同志会		大正9年5月16日	於築地本願寺シベリヤ戦死殉難者大追弔会	墨書			1綴	封筒(「3-40 大正九年 対外青年同志会 芳名簿(シベリア殉難追弔会)」と記載あり)、1枚	
706		出席者名簿	大日本興国青年会		大正9年4月		墨書			1綴	封筒(「3-41 大正九年四月ヨリ 大日本興国青年会 出席者名簿 和紙毛筆」と記載あり)、1枚	
707		「堪察加事情摘録」					カーボン			1綴	封筒(「3-42 筆者年月不明 堪察加事情摘録 和紙カーボン 十四枚」と記載あり)、1枚	
708		「堪察加漁業諸統計表」					カーボン			1綴	封筒(「3-43 筆者年月不明 堪察加漁業諸統計表 和紙カーボン 十枚」と記載あり)、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
709		「堪察加進出研究要項」					カーボン			1綴	封筒（「3-44 筆者年月不明 堪察加進出研究要項 和紙カーボン 九枚」と記載あり）、1枚	
710		「堪察加進出計画概要」					カーボン			1綴	封筒（「3-45 筆者不明年月不明 堪察加進出計画概要 和紙カーボン 七枚」と記載あり）、1枚	
711		「西比利自治州連邦独立計画要旨」					墨書		秘	1綴	封筒（「3-46 筆者不明年月不明 西比利自治州連邦独立計画要旨 和紙カーボン 六枚」と記載あり）、1枚	
712		「西比利自治州連邦独立計画要旨」					カーボン		秘	1綴	封筒（「3-47 筆者不明年月不明 西比利自治州連邦独立計画要旨 和紙カーボン 五枚」と記載あり）、1枚	
713		「対南支緊急問題」	石橋貞男		昭和13年10月22日		カーボン		秘	1綴	封筒（「3-49 石橋貞夫 昭和十三年十月二十二日 対支緊急問題 和紙カーボン 九枚」と記載あり）、1枚	
714		「労農露国の対日本陰謀新計画」	北上梅石		昭和3年6月		謄写		秘	1冊	封筒（「3-50 昭和三年 北上梅石 労農露国の対日本陰謀計画 謄写 十二枚」と記載あり）、1枚	
715		『松花江事情概要』	哈爾濱日本商工会議所		昭和9年6月		印刷			1冊	封筒（「3-51 昭和九年六月 哈爾濱日本商工会議所 松花江事情概要 印刷 八二頁」と記載あり）、1枚	
716		「猶太人米国ノ牛耳ヲ執ル（訳）」	米班				謄写			1綴	(1)「米国通過ノ危機ト其裏面ニ就テ」、1綴 / (2)封筒（「3-52 米班 年月不明 猶太人米国を牛耳る（ワールド・サービス第十四号） 謄写十二枚」と記載あり）、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
717		ヤクーツク、オホーツク、カムチャッカ及びサハリン清掃予定計画					カーボン			1綴	封筒（「3-53 筆者不明 年月不明 ヤクーツク・オホーツク・カムチャッカ・サハリン清掃予定計画 和紙カーボン 七枚」と記載あり）、1枚	
718		〔鉄道守備隊主要事故統計表綴〕	独立守備隊司令部		大正15年～昭和6年		謄写			1綴	(1)〔守備勤務事故統計一覧図〕、8枚 / (2)封筒（「3-54 独立守備隊司令部 自大正十五年—昭和六年に至る 最近五年半に於ける鉄道守備勤務中主要事故件数表 和紙謄写十二枚及地図十二枚」と記載あり）、1枚	
719		〔英国労働争議関係新聞記事スクラップ〕					印刷			1綴	封筒（「3-55 年月不明 新聞切抜き 英国労働争議参考資料」と記載あり）、1枚	
720		「西伯利亚ニ於ケル赤白両軍所在ヲ示ス略図ニ対スル説明」					ペン		ニ 極秘	1綴	(1)「西伯利亚自治党ノ海外ニ於ケル活動ノ概略」、1綴 / (2)封筒（「3-56 3-57 筆者・年月不明 西伯利亚に於ける赤白両軍所在を示す略図に対する説明書（二） ペン書四枚 西伯利亚自治党の海外に於ける活動（三） ペン書四枚」と記載あり）、1枚	
721		『満蒙経済建設進展の現況と日本』	陸軍省調査班		昭和8年3月15日		印刷			1冊	封筒（「3-58 昭和八年三月十五日 陸軍省調査班 満蒙経済建設進展の現況と日本七十五頁」と記載あり）、1枚	
722		「中央政府成立後に遺る禍根の数々」	筑紫熊七		昭和14年11月		印刷		秘	1綴	封筒（「3-59 昭和十四年十一月 筑紫熊七 中央政府成立後に遺る禍根の数々 汪精衛政府 八丁謄写」と記載あり）、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
723		「極東赤衛軍配備概要」					カーボン		秘	1綴	封筒（「3-60 不明 極東赤衛軍配備概要 附極東事情質疑要項 和紙十枚」と記載あり）、1枚	
724		「日本電報通信記者山内封介氏露国（特ニ南露）視察談」			大正12年11月26日		ペン			1綴	封筒（「3-61 電通 山内封介 大正十二年十一月二十六日 露国（特に南露）視察談 和紙九枚ペン書」と記載あり）、1枚	
725		「日本帝国ニ対スル請願及其説明」					ペン		秘	1綴	封筒（「3-62 不明 日本帝国に対する請願書及其の説明 ペン書十枚」と記載あり）、1枚	
726		「満蒙ニ於ケル我ガ特殊權益」	信夫淳平				印刷		秘	同文 6綴	封筒（「3-63 信夫 淳平 年月不明 満蒙に於ける我が特殊權益 謄写三枚 六部」と記載あり）、1枚	
727		「黄河決潰時の一次退却命令に際しての前憲兵司令官中島中将上申書」					ペン	警視庁野紙		1綴	封筒（「3-64 中島 憲兵指令官より参謀総長他五氏に宛てる書 黄河決潰に関する書 ペン書十六枚」と記載あり）、1枚	
728		「東部内蒙古曹達ノ調査」	参謀本部		大正4年9月		謄写			1綴	封筒（「3-65 参謀 本部 大正四年九月 東部内蒙古曹達の調査 謄写十七枚」と記載あり）、1枚	
729		『日本精神信解』	大久保弘一		昭和11年4月1日		印刷			1冊	封筒（「3-66-1 陸 軍少佐大久保弘一著 日本精神信解（八十八頁） 附天地創成と日本建国（五十頁） 活版」と記載あり）、1枚	
730		「国家改造法案前編」					カーボン		極秘	1綴	封筒（「3-66-2 極 秘 国家改造法案前編 和紙カーボン四十一枚」と記載あり）、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
731		「倫敦条約前後策ニ対スル私案」	山本英輔（海軍中将）		昭和5年5月23日		謄写		秘	1綴	封筒（「3-67 倫敦条約前後策に対する私案 謄写12枚 山本英輔 S.5年5月23日」と記載あり）、1枚	
732		「田中穂積一派の罪悪を摘発して稲門校友並に学徒に訴ふ」	早大在京校友有志団				印刷			1冊	封筒（「3-68 早大校友有志団 田中穂積一派の罪悪を摘発して稲門校友並に学徒に訴ふ 活版十八P」と記載あり）、1枚	
733		大日本運動と挙国一党運動の関連性					カーボン			1枚	封筒（「3-69 年月・作者不明 大日本運動と挙国一党運動の関連 及組織系統配置図 和紙カーボン一枚」と記載あり）、1枚	
734		封筒					ペン		「3-69 特別研究資料 総力戦研究資料第八輯／ロータリーに関する調査／米国の極東政策／日独伊三国同盟締結前の所論／近衛メッセージ／その他」と記載あり	1枚		
735		「建言」	前田勇		昭和20年2月		鉛筆			1綴	封筒（「3-70 前田勇 昭和二十年二月 建言（統帥・立法・司法・行政の権限割拠して統一がない これでは戦争にならない） 便箋鉛筆四枚」と記載あり）、1枚	
736		「ロシアにおける共産主義に関する論説」					墨書			1綴	封筒（「3-71 概説 ロシヤ共産主義の苦難を救うのは日本とドイツである（日本・ロシヤ・ドイツ同盟）」と記載あり）、1枚	
737		〔原稿〕					ペン	龍吟社原稿用紙		1綴	封筒（「3-72 龍吟社 高き力 新世界建設 原稿用紙83枚」と記載あり）、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
738		「ペ、ペ、バトリンのソウキエト政権及びロシヤの将来に対する意見」					カーボン			1綴	封筒（「3-73 年月不明 ペ、ペ、バトリンのソヴェト政権及びロシヤの将来に対する意見 和紙カーボン十枚」と記載あり）、1枚	
739		〔ソ連の政治情勢についての論説〕					印刷			1綴	封筒（「3-74 筆者・年月不明 レーニン及蘇国革命の暴虐活版十八枚」と記載あり）、1枚	
740		政事結社調			昭和9年1月		謄写			1綴	封筒（「3-75 昭和九年一月作者不明／政治結社調」と記載あり）、1枚	
741		日本ノ世界政策ニ対スル基本考察	河辺虎四郎(陸軍砲兵大佐)		昭和10年10月13日		カーボン			1綴	封筒（「3-76 昭和十年十月十三日／陸軍砲兵大佐河辺虎四郎／日本ノ世界政策ニ対スル基本考察」と記載あり）、1枚	
742		〔左翼検挙者名簿〕					謄写			1綴	封筒（「3-77 昭和十三年？／左翼検挙者名簿」と記載あり）、1枚	
743		帝国社会改造根本大綱			皇紀2533年		謄写			1綴	封筒（「3-78 皇紀二千五百三十三年／帝国社会改造根本大綱方針天皇政治確立・義会は直に天皇翼賛の府たらしむ 道徳的社会的建設」と記載あり）、1枚	
744		『東京都委員会構成員名簿』			昭和24年8月31日		謄写			1冊	封筒（「3-79 昭和二十四年八月三十一日調／(日共関係ならむ)東京都委員会構成員名簿」と記載あり）、1枚	
745		森科学研究団(構想試案)					ペン		後欠	1綴	封筒（「3-80 森科学研究団(構想試案)科学の戦力転用」と記載あり）、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
746		党弊亡国論					ペン			1綴	封筒（「3-81 年月不明作者不明／党弊亡国論 二大政党論の誤謬」と記載あり）、1枚	
747		名簿	大日本興国青年会		大正9年1月		墨書			1綴	封筒（「3-82 大正九年一月調／名簿 大日本興国青年会」と記載あり）、1枚	
748		『思想研究資料』第四六輯	司法省刑事局		昭和9年10月	大政紀要	印刷			1冊	封筒（「3-83 昭和九年十月／司法省刑事局／思想研究資料 大政紀要」と記載あり）、1枚	
749		大本教事件ニ関スル参考資料					謄写		極秘	1綴	封筒（「3-84 年月不明筆写不明／大本教事件ニ関スル参考資料」と記載あり）、1枚	
750		帝人問題詳報					謄写		告発状その1からその3まで同綴	1綴	封筒（「3-85 告発代理人弁護士伊藤環・樋口源之輔より東京地裁検事正宮城長五郎へ／帝人問題詳報」と記載あり）、1枚	
751		陳述書	森伝				ペン			1綴	封筒（「3-86 森伝陳述書／横浜裁判 大谷敬二郎について」と記載あり）、1枚	
752		露国共産党ノ組織					ペン			1綴	封筒（「3-87 作者年月不明／露国共産党の組織」と記載あり）、1枚	
753		『非常時救国外交対策』	小林順一郎(陸軍大佐)		昭和8年11月28日		印刷			1冊	封筒（「3-88 昭和五年二月三月四月五月／陸軍大佐小林順一郎著／非常時救国外交対策」と記載あり）、1枚	
754		北支新政権の発生に伴ふ経済開発指導案	支那駐屯軍司令部		昭和10年7月29日		謄写			1綴	封筒（「3-89 昭和十年七月二十九日／支那駐屯軍司令部／北支新政権の発生に伴ふ経済開発指導案」と記載あり）、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
755		『国際ロータリー倶楽部とマソン結社』	J・ド・ボアステル [著]、国際政経学会調査部[役]、政経書房[発行]		昭和14年5月13日		印刷			1冊	封筒（「3-90 昭和十四年五月十二日／J・ド・ボアステル／国際ロータリー倶楽部とマソン結社」と記載あり）、1枚	
756		時局認識ニ就テ	陸軍省		昭和8年3月28日		カーボン		極秘(参考)	1綴	封筒（「3-91 陸軍省／昭和八年三月二十八日／時局認識について 皇国維新に対する認識」と記載あり）、1枚	
757		『ヨツフェ君に訓ふる公開状』	北一輝		大正12年5月9日		印刷			同文2冊	封筒（「3-92 大正十二年五月／北一輝／ヨツフェ君に訓ふる公開状」と記載あり）、1枚	
758		『改訂増補主要革新運動団体一覧』	繁田浅二[編]、思想国策協会[発行]		昭和16年8月		印刷			1枚	封筒（「3-93 昭和十六年／思想国策協会／主要革新運動団体一覧」と記載あり）、1枚	
759		〔後藤内相とヨツフェ〕					ペン	縦横社原稿用紙	前欠	1綴	封筒（「3-94 T十二年？／縦横クラブ？／後藤内閣とヨツフェ」と記載あり）、1枚	
760		〔自警団の検挙不逞〕					ペン	縦横社原稿用紙	前欠	1綴	封筒（「3-95 大正十二年？／縦横クラブ／自警団の検挙不逞第三項」と記載あり）、1枚	
761		「全国軍民に告ぐるの書」	蒋介石		昭和15年2月19日		印刷			1冊	封筒（「3-96 昭和十五年二月十九日 全国軍民に告ぐるの書 蒋介石 タイプ謄写十五枚 興亜院政務部第三課」と記載あり）、1枚	
3.2 二・二六事件関係												
762		目録				(一)二・二六事件調書類 (二)二・二六事件関係信書及関係資料	カーボン、ペン			1綴		
763		二・二六関係目録(二)					ペン			1綴		
764		二・二六関係目録(一)					ペン			1綴		
765		目録 (一)					ペン			1綴		
766		二・二六事件関係書類				目録	ペン			1綴		
767		調書以外目録一部					ペン			1綴		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
768		[刊行物等目録]					鉛筆			4枚		又
769		[資料目録断簡]					鉛筆			1枚		チ
770		[一覧表・名簿類目録]					鉛筆			1綴		又
771		[怪文書及び臨時刊行物・左翼関係・個人的意見及び書簡・右翼関係・陸海軍刊行物・国家改造運動から新体制へ目録]					鉛筆			3枚		又
772		時局認識ニ就テ	陸軍省		昭和8年3月28日		謄写		極秘	1綴		
773		五・一五事件に対する我等の覚悟	一青年将校		昭和8年5月1日		カーボン			1綴	封筒(「原文ノ儘／五・一五事件に対する我等の覚悟／一青年将校」と記載あり)、1枚	
774		先輩各位ニ青年将校衷情ヲ訴フ	皇軍青年将校有志		5月1日		カーボン			1綴	封筒(「五・一五関係／先輩各位ニ青年将校衷情ヲ訴フ」と記載あり)、1枚	
775		我等カ敬愛スル第四十四期諸兄ノ胸底ニ訴フ	先輩将校有志	第四十四期諸兄	昭和8年5月3日		カーボン			1綴	封筒(「(原文ノ儘)／我等カ敬愛スル第四十四期諸兄ノ胸底ニ訴フ／先輩将校有志」と記載あり)、1枚	
776		[池松のこと・士官候補生の意気等につきメモ]			5月12日		ペン			1枚	封筒(「陸同志は海諸氏の豪胆には驚き居り候／五月十二日記す」と記載あり)、1枚	
777		全支配階級は軍首脳部に対して徹底的反感を懐いて居る此事実を忘れてはならぬ			昭和8年12月19日		謄写		急	1綴		
778		一部青年将校ノ共鳴セル「日本改造法案大綱」ニ関スル件報告					カーボン			1綴		
779		軍部近況					謄写			1綴	厚紙、1枚	
780		陸軍首脳部対立関係					謄写			1綴		
781		[济国党関係人物相関図]					カーボン			1枚		
782		青年将校を中心とした国家改造運動の概要					謄写			1綴		
783		檄					カーボン			1綴		
784		二十七日午前零時半内務省発表			[昭和11年2月]	各地方ともなんら事故なく平穩、帝都に於いては一般に平穩	謄写			1枚	封筒、1枚	
785		[人物・組織関係図]					ペン			1枚		
786		[人物・組織関係図]					ペン			1枚		
787		二・二六事件在所者行状事項報告					謄写、カーボン		27の一部が欠けたもの	1綴		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
788		[公判状況などメモ]					ペン			1枚	カーボン写、2枚	
789		獄中手記	磯部浅一				謄写			1綴		
790		二・二六事件久原房之助調書コピー						マイクロフィルム(ネガ)		1リール		
791		[小切手が換金され二・二六事件に使われたことで久原房之助が受けた誤解について]					ペン		前欠	1枚	封筒(「二・二六久原房之助に乱幫助に関するメモ」)、1枚	
792		[最近の小林海軍中將に対する種々なる聴込み]					ペン			4枚		
793		[竹島継夫尋問調書]			昭和11年3月1日		ペン	高垣眸野紙	写	1綴		
794		[真崎甚三郎聴取書写]					カーボン、ペン			66枚		
795		真崎大將の陳述内容(摘記)					カーボン			1綴		
796		真崎大將の陳述内容(摘記)					カーボン		後欠カ	1綴		
797		[手帳コピー]					コピー		109の一部をコピーしたもの	4枚		
798		[手帳コピー]					コピー			1枚		
799		[手帳コピー]					コピー			1枚		
800		満井中佐・菅原裕・出原忠夫聴取書					鉛筆			1綴		
801		[山口一太郎聴取書写]					カーボン		必ずしも連続していない	5枚		
802		[聴取書写]				「大眼目ト云フコトハ知ツテ居ツタカ」	カーボン			1枚		
803		[聴取書写]				「私服将校ノ偵察者ヲ如何なる理由テ出スヤ」	カーボン、ペン			2枚		
804		[聴取書写]				「週番副官ニ午前三時頃起ス様命シ就寝シマシタ」	カーボン、ペン			10枚		
805		[聴取書写]				「週番ハ何日決定セリヤ」	カーボン、ペン			2枚		
806		[聴取書写]				「地図ハ何日作製カ」	ペン			1枚		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
807		[久原・森脇インタビュー記録原稿]					ペン	森伝原稿用紙	前欠	13枚		
808		刑場要図				東京衛戍刑務所西北隅	鉛筆			1枚	封筒（「刑場要図 相沢？」と記載あり）、1枚	
809		[法号俗名書上]					ペン			1枚	(1) [法号俗名書上] (墨書)、2枚 / (2) 封筒（「二・二六事件処刑烈士十八名の法号」）、1枚	
810		二二霊合同埋葬建碑について	河野司		昭和27年5月		謄写			同文2綴		
811		斬奸状	清水清二				カーボン			1綴	封筒（「斬奸状/清水清二」と記載あり）、1枚	
812		斬奸状	清水清二				カーボン			1綴		
813		封筒					ペン		「二・二六事件以後の展望表面化シタル現状維持ト改新」と記載あり	1枚		
814		封筒					ペン		「朝野の愛国者の方々にお願い申し上げます磯部？」と記載あり	1枚		
815		磯部浅一書	磯部浅一		昭和11年8月	「吾人ハ別ニ霊ノ国家ヲ...」	墨書			1巻		
816		磯部浅一書	磯部浅一		昭和11年8月	「吾人ハ別ニ霊ノ国家ヲ...」	墨書			1巻		
817		磯部浅一書	磯部浅一		昭和11年刑ニツク前日	「捕縛投獄死刑嗚呼吾カ肉体ハ...」	墨書			1巻		
818		村中孝次書	村中孝次		昭和11年夏	「誰為斯民謀」	墨書			1巻		
3.3 共産主義関係												
819		主ナル主義者ノ住所姓名			大正13年1月		ペン		秘	1綴		
820		[被検挙者人名・本籍等書上げ]			昭和9年1月7日～昭和9年2月1日		ペン		間に1010を挟んでいた	9枚	未使用記入用紙、17枚	
821		昭和8・9年中被検挙者本籍調査表					ペン		「第一表」	1枚		
822		昭和8・9年中被検挙者住所分布表					ペン		「第二表」	1枚		
823		昭和9年中検挙成績表・昭和9年中学生検挙表					ペン		「第三表」	1枚		
824		[第一表・第二表分析結果]					ペン		「第四表」	1枚		
825		日本左翼団体活動状況に就て(其二)			昭和25年度		カーボン	戸塚警察署用紙	秘	1綴		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
826		日本共産党闘争指令態勢・同各種動向			昭和25年8月28日		カーボン	戸塚警察署用紙		1綴		
827		〔日本共産党態勢・動向情報綴〕			昭和25年8月28日		カーボン		取扱嚴重注意	1綴		
828		〔日本共産党組織図解〕					鉛筆			1枚		又
829		〔共産党関係諸活動概念図〕					鉛筆			1枚		
830		「露国共産党の赤化運動の暴力化」					印刷		秘	1冊		
831		「支那革命と共産党」					謄写			同文 2綴		
832		「社会主義運動ノ新傾向」					謄写		表紙のみ	1枚		リ
833		〔尾崎陸・坂本忠助の検挙経緯メモ〕					カーボン			1枚	封筒（「雑3」と記載あり）、1枚	又
4 戦前書類												
4.1 早稲田大学関係												
834		記念講堂ニ関スル件					カーボン			3枚	封筒（「早大騒動山本書類」と記載あり）、1枚	ト
835		〔功労維持員・選挙維持員名簿〕					ペン	森伝用箋	田中派・半田中派に印あり	4枚	学長総長表、1枚	ト
836		〔評議員選挙人当選資格者・記念講堂などに関するメモ〕					ペン			2枚		ト
837		〔中村春好・内田商事株式会社などに関するメモ〕					鉛筆			1枚		ト
838		〔維持員人数に関するメモ〕					赤鉛筆			1枚		ト
839		〔早稲田大学校維持員との会見に関するメモ〕					謄写、鉛筆			5枚	封筒（「維持員宿所(山本用)」と記載あり）、1枚	チ
840		〔早稲田学園当局糾弾文原稿〕	朝原吾郎(校友有志団代表)		昭和5年12月		印刷、朱墨書		校正入り、「校了」と書き込みあり	1綴		リ
841		〔「学生連盟の真相」原稿〕					印刷、赤鉛筆		校正入り	1綴		リ
842		高田早苗戸籍謄本	塩川正蔵(東京市本郷区長)		昭和6年2月13日		ペン			1綴	(1)木下吉右衛門除籍抄本、1枚 / (2)木下たみ除籍抄本、1枚 / (3)封筒、1枚	
843		早大革新の歌					印刷			同文 17枚		又
844		早大革新の歌					印刷			1枚		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
845		早稲田大学ニ於ケル思想運動ニ関スル件					謄写		極秘	1綴		
4.2 諸団体関連資料												
846		宣言	救国同志会		昭和3年		印刷			1枚		
847		〔満洲事件慰安資金募集ビラ〕	救国同志会・各大学学生連合満蒙視察団				印刷			1枚		
848		〔第二回満州事変慰問樽募集ビラ〕	救国同志会・各大学学生連合満蒙視察団				印刷			同文4枚		
849		宣言	救国同志会		昭和3年		印刷		付属資料を挟み込んでいた	同文9枚	財団法人文明協会の性格と事業、1枚	又
850		「日本国民ニ檄ス」	救国運動連盟				印刷			同文8枚		又
851		宣言	救国運動連盟		昭和3年		印刷			同文5枚		
852		誓約書		救国運動連盟			印刷		未使用	1枚		又
853		大日本興国青年会趣意書	大日本興国青年会		大正7年3月		印刷			1枚		ル
854		宣言	縦横倶楽部		大正13年		印刷		874を挟んでいた	1枚		
855		財政経済資料(其ノ一)	縦横倶楽部				謄写			1綴		
856		朝鮮人ノ暴行及ビ社会主義者ノ活動状態	縦横倶楽部調査部				カーボン			1綴		
857		報告	柏木三十二・佐々城貢		大正15年6月28・29日	福島地方の労働状況ほか	ペン	縦横社原稿用紙	858に挟まれていた	5枚		
858		第三信	佐々城貢	森伝	6月30日～7月2日	仙台・石巻近辺の状況	ペン	縦横社原稿用紙	857を挟んでいた	5枚		
859		満蒙ニ関スル所感	足立英雄(法政大学法文学部法律科二年)				ペン	縦横社原稿用紙		1綴		チ
860		〔満蒙に関する所感〕	児玉勝丸(早大政経二年)				ペン	縦横社原稿用紙	後欠	1綴		チ
861		「縦横」第2巻第5号	縦横社		昭和2年5月1日		印刷			同文7冊		
862		「縦横」第2巻第6号	縦横社		昭和2年6月1日		印刷			1冊		
863		「縦横」第2巻第7号	縦横社		昭和2年7月3日		印刷			同文4冊	「縦横」第2巻第7号表紙、1枚	
864		「縦横」第2巻第8号	縦横社		昭和2年8月1日		印刷			同文5冊		
865		「縦横」第2巻第9号	縦横社		昭和2年9月1日		印刷			同文7冊	「縦横」第2巻第9号表紙、1枚	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
866		「縦横」第2巻第10号	縦横社		昭和2年10月1日		印刷			同文11冊	「縦横」第2巻第10号表紙、1枚	
867		「縦横」第2巻第12号	縦横社		昭和2年12月1日		印刷			1冊		
868		「縦横」第3巻第1号	縦横社		昭和3年1月1日		印刷			同文12冊	「縦横」第3巻第1号表紙、1枚	
869		「縦横」第3巻第2号	縦横社		昭和3年2月1日		印刷			同文3冊		
870		対支緊急問題対策	支那懇談会		昭和6年1月		印刷		871を挟んでいた	1枚		
871		対支方針	支那懇談会		昭和6年1月		謄写		870に挟まれていた	1枚		
872		対支緊急問題対策	支那懇談会		昭和6年1月		印刷		873を挟んでいた	1枚		
873		対支方針	支那懇談会		昭和6年1月		謄写		872に挟まれていた	1枚		
874		対支緊急問題対策	支那懇談会		昭和6年1月		印刷		854に挟まれていた	1枚	対支方針、1枚	
875		思想問題講話	森伝[口述]、宮田晋[速記]		大正8年6月		墨書、ペン		付属資料は12丁目の前に挟み込まれていた、極秘	1部	押川方義書簡、1通	ル
876		[現状打破・昭和維新の方途メモ]					鉛筆	森伝原稿用紙		1枚		
877		[森科学研究団組織等について]					ペン		断簡	2枚		ヌ
878		[請願上奏運動ノ情報・藤田勇ト蘇連・紀州通信]					カーボン		極秘	1綴		
879		皇政維新法案大綱			皇紀2591年9月1日		謄写		極秘	1綴		
880		帝国社会改造根本大綱			皇紀2533年		謄写			1綴		
881		新日本革新綱領					カーボン			1綴		
4.3 商租権・訴訟関係												
882		商租権申告書補正追完督促ノ件	篠原吉丸(地籍整理局事業処長)	森高明	康德5年3月5日		印刷、ペン			1枚	(1)管繁宛商租権審決通知、1綴 / (2)封筒、1枚	
883		商租権申告書補正追完督促ノ件	篠原吉丸(地籍整理局事業処長)	羽山茂徳	康德5年3月5日		印刷、ペン			2枚	(1)封筒、1枚 / (2)羽山精機製作所封筒、1枚	ワ
884		地長県支第463号	劉允升(地籍整理局長春県支局長)	羽山義徳	康德6年12月22日	興隆村内の所有地を特定するよう通知	墨書		写	1枚		ニ
885		商租権審決通知	曹承宗(地政総局長)	森伝	康德7年4月30日		印刷、ペン			1綴	封筒、1枚	
886		商租権審決通知	曹承宗(地政総局長)	羽山茂徳	康德7年4月30日		ペン		写、「原本水原氏へ送達ス」とメモあり	1枚	封筒、1枚	
887		商租権申告土地特定督促ノ件	西尾極(地政総局審査処長)	羽山茂徳・森伝	康德7年5月1日		印刷			1枚	送付状写、1枚	
888		審決通知書	曹承宗(地政総局長)	森伝	康德7年7月27日		印刷、ペン	はがき		1通		ワ
889		特殊郵便物受領証				水原義雄宛の森伝発郵便物について	カーボン			1枚		ニ

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
890		〔尾形ふで訴訟につき森伝呼出状写〕	平本東平(東京民事地方裁判所第十六部裁判所書記)	森伝	昭和12年5月29日		ペン		尾形ふで代理弁護士訴状同綴	1綴	封筒、1枚	ワ
891		〔尾形ふで訴訟に関する弁護側説明メモ〕					ペン	東京第一弁護士会用箋		3枚	(1)水原電報、1通 / (2)聴取メモ、6枚 / (3)封筒、1枚	ワ
892		上申書	森伝	大江保直(東京民事地方裁判所第16部裁判長)	昭和15年2月27日	尋問調書訂正願い	カーボン		写	1綴	封筒、1枚	
893		〔証人菅繁尋問事項〕					ペン	森伝原稿用紙		3枚		
4.4 その他												
894		清浦奎吾書	清浦奎吾		昭和7年正月	「天下之事利害常相半...」	墨書			1巻		
895		久原房之助書画	久原房之助			「さくら炭いけたこたつにうたたねすれは夢は吉野の花さかり」	墨書			1巻		
896		〔久原房之助書〕	〔久原房之助〕	森伝	昭和29年	悠然天地心	墨書			1枚		
897		盆栽目録	早稲田温交会		大正11年1月1日		墨書			1枚	包紙、1枚	
898		奥村政次郎戸籍謄本	後藤末久(京都市中京区長)		昭和6年2月27日		ペン			1綴	(1)木下たみ戸籍謄本、1枚 / (2)封筒(「京都大文字屋謄本在中」と記載あり)、1枚	
899		田中穂積家寄留謄本	松永和一郎(東京市牛込区長)		昭和6年6月17日		墨書			1綴		
900		新井愛次郎戸籍抄本	板垣源四郎(群馬県伊勢崎市長)		昭和18年10月12日		印刷、カーボン			1枚		
901		新井愛次郎戸籍謄本	板垣源四郎(群馬県伊勢崎市長)		昭和18年10月12日		印刷、カーボン			1綴		
902		普通鋼塊 {Ⅲ/19} 生産計画	企画院第一部第三課				印刷			1枚		
903		フェロアロイ等 {Ⅲ/19} 工場別・品種別生産計画	企画院第一部第三課				印刷			1枚		
904		調査報告書	紺野俊雄(計理士・税務代理士)		昭和18年10月30日	昭和11年3月～昭和13年5月の日本高度鋼株式会社の監査報告	ペン			1綴		
905		〔ロンドン条約批准に際しての私見〕					ペン	三越罫紙		1綴	封筒、1枚	
906		〔戸隠ほか諸所参拝記録〕			昭和17年6月7日		ペン	罫紙		1綴		
907		〔参拝関係メモ〕			昭和17年12月		ペン			1綴		
908		領収証	森伝	久武昇助	昭和8年1月16日	満洲国新京隣接地売却代金	墨書			2枚		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴 注記
909		保管金受領書	荒井誠一郎(東京 税務監督局長)	森伝	昭和9年2月15日		ペン			1枚	(1)政府保管有価証券受 領書、1枚 / (2)封 筒、1枚	
910		受領証	菅野真徹	森伝	昭和20年2月1日	杉並区所在の建物売買	墨書			1枚	(1)建物売買御届(昭和2 年6月)、1枚 / (2)封 筒、1枚	
911		東京市豊島区西巣鴨三丁目 六百五十六番外十八筆土地 台帳写					青焼 き			1枚	小寺謙吉封筒、1枚	
912		[陸軍省・軍需省の一部佐 官名書上げ]					ペン			1枚		
913		[戦車関係機械輸入申請一 覧表]			[昭和13年]		青焼 き、 ペン			1綴		
914		[報知新聞社経営関係名 簿・表綴]			昭和4年7月28日		印刷、 ペン	報知 新聞 社罫 紙		1綴	大隈信常発封筒、1枚	ワ
915		脱党届	神部為蔵	浜口雄幸(立 憲民政党総 裁)	昭和		墨書			1通	(1)封筒、1枚 / (2)空 封筒、3枚 / (3)封筒 (「政治書類(脱党届在 中)」と記載あり。資 料本体と付属資料1,2を 入っていた)、1枚	ワ
916		[ハルビンより東京に来た 露人政治団体の代表者とバ 氏とのやり取りメモ]					ペン			2枚		
917		台湾油田開発会社設立要旨					印刷			1綴		
918		[台湾産石炭の扱いについ てメモ]					鉛筆			1枚		
919		[承諾書・委任状ひな形]		近藤荒樹		手形小切手の扱いについて	印刷			1枚		チ
920		[瀧澤操六意見書]	瀧澤操六			配給制度に関して	印刷		前欠	1枚		チ
921		[カーバイト工場に関する 見積メモ]					ペン	横浜 護謄 製造 株式 会社 罫紙		6枚	封筒(「飯泉」と記載 あり)、1枚	チ
922		「台銀の信用対策・帝人問 題の其の後の情況」					謄写			1枚		ヌ
923		[45年1月の日本サンキョ ム記録]					青焼 き			1枚		
924		[山田信雄身分書]					ペン			1枚	三好采女封筒、1枚	
925		[名簿断簡]					カー ボン			1枚		
926		「昭和十五年五月現在」					カー ボン		表紙のみ	1枚		ヌ

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
5 戦後書類												
5.1 文明協会												
927		財団法人文明教会の性格と事業					謄写			1綴		
928		財団法人文明協会の性格と事業					謄写		断簡(表紙のみ)	1枚		チ
929		財団法人文明協会寄附行為書	財団法人文明協会				印刷			1綴		
930		財団法人文明協会寄附行為					印刷			1枚		
931		[文明協会への協力依頼文草稿]					鉛筆	文明協会罫紙		1綴		
932		[文明協会役員等名簿]					ペン			1枚		
933		[文明協会旧会員名簿(1)]				「あ」～「つ」	ペン	ノート		1冊		ヲ
934		[文明協会旧会員名簿(2)]				「て」～「わ」	ペン	ノート		1冊	封筒、1枚	ヲ
935		委嘱状	森伝(財団法人文明協会会長)	李兆欽(義和貿易公司総行経理)	昭和26年10月1日	国際学園及び国際学園都市の創立委員兼香港弁事処主任	印刷			1枚		
936		[香港国華銀行董事長・前上海商会長等人名書上げ]					鉛筆			1枚		
937		文明協会香港弁事処用紙					印刷		押印済、未使用	6枚	封筒、1枚	イ
938		文明協会関係中国人の入国に関する件	森伝(財団法人文明協会会長)	鈴木(入国管理庁長官)	昭和27年6月27日		印刷		「国際迎賓会館・国際浜離宮倶楽部・東京都貿易会館・国際学園都市東京本部設立趣意書」同綴	1綴		
939		預金残高証明書	磯部鶴彦(大成信用購買利用組合専務理事)	森伝(財団法人文明協会)	昭和23年6月8日		カーボン			1枚	封筒、1枚	
940		授与状写	森伝(財団法人文明協会会長)		1952年12月18日	文明協会の機密賛助費につき	カーボン			1枚	封筒、1枚	イ
941		覚書	諸星一三(相模湖モーターボート施設組合設立発起人代表)	文明協会	昭和28年2月27日	文明協会への寄付について	印刷			1枚		ハ
942		森伝名刺					印刷			1枚		イ
943		物納財産売渡申請書	森伝(文明協会会長)	池田勇人(大蔵大臣)	昭和25年7月26日		謄写			1綴		
944		物納財産売渡申請書	森伝(財団法人文明協会会長)	池田勇人(大蔵大臣)	昭和25年7月26日	大野原旧御料地払下げ申請	謄写			1綴		
945		物納財産売渡申請書	森伝	池田勇人(大蔵大臣)	昭和25年7月26日	静岡県駿東郡大野原旧御料地売り払い申請	謄写			1枚		チ
946		賠償施設一時使用許可申請書	森伝(文明協会会長)	池田勇人(大蔵大臣)	昭和26年		謄写			1綴		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
947		賠償指定機械並施設の一時使用許可申請書	森伝(文明協会会長)	池田勇人(大蔵大臣)	昭和26年9月21日		印刷			1綴		
948		Application for permission to have a temporary use of a machinery and equipment earmarked for reparations	Tsutau Mori	Hayato Ikeda	1951年9月21日		タイプ、謄写			1綴		
949		賠償指定機械並施設の一時使用許可申請書	森伝(財団法人文明協会会長)	池田勇人(大蔵大臣)	1951年9月21日		印刷		英文申請書和訳	1綴		
950		公有水面占使用願	森伝(文明協会会長)	度会守(東京水上警察署長)	昭和26年11月		カーボン			1枚		
951		[築地近辺河川水面使用願関係綴]					カーボン、印刷			1綴		
952		国際迎賓会館設立要項(一)	国際迎賓会館設立実行委員会		昭和27年4月28日		印刷			同文3綴		イ
953		埋立事業概要	行川直		昭和27年12月6日		タイプ			1綴		イ
954		国際倶楽部建設に関する協議会議事録			1952年12月8日		印刷		秘総第4号	1綴		イ
955		浜離宮恩賜庭園平面図					謄写		2400分の1	同文4枚		
956		国際迎賓会館・国際浜離宮倶楽部・東京都貿易会館・国際学園都市東京本部設立趣意書	森伝(財団法人文明協会会長)				謄写			1綴		
957		株式会社国際迎賓会館設立趣意書・設立目論見書・定款・発起人・地形図・機構概説	株式会社国際迎賓会館創立事務所				謄写			1綴		
958		国際迎賓会館建設趣旨書					印刷		付属資料は「株式会社国際迎賓会館定款」の第9条～第21条が記載されている部分に挟み込まれていた	1綴	各学部募集人員・志願者数一覧表、1枚	
959		浜離宮内迎賓館計画図	財団法人文明協会				謄写			同文3綴		
960		国際迎賓会館敷地予定図					ペン、彩色			1枚		
961		国際迎賓会館敷地予定図					青焼き		960のコピー	1枚		
962		国際迎賓会館基本設計図				東側正面図、平面図	青焼き		1枚は963と同文	2枚		
963		国際迎賓会館基本設計図				東側正面図	青焼き		200分の1	1枚		
964		浜離宮恩賜庭園平面図					謄写		2400分の1	同文2枚		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
965		浜離宮内迎賓館計画図	財団法人文明協会				謄写			1綴		
966		[浜離宮写真]					写真			7枚	包紙、1枚	
967		早稲田商経短期大学創立案	井上				謄写			1綴		
968		[早稲田学園都市建設に付寄附同意書写]	中島乙末平(富士産業株式会社取締役社長)	大隈信常(早稲田大学名誉総長)・大島正一(早稲田大学幹事)・浅川栄次郎(早稲田実業学校長)・森伝(早稲田実業学校維持会長)	昭和21年	太田地区・小泉地区	印刷			1綴		
969		終戦連絡中央事務局通知写	麓(終戦連絡中央事務局政治部文教課長)	森伝	昭和22年9月6日	連合軍総司令部民間情報教育部大学教育係官シェイ氏の文部大臣他宛書簡を別紙の通り通知した	印刷		別紙2枚同綴	1枚		
970		Philip W. Shay 通達写	Philip W. Shay (Universities Officer)	Minister of Education / Minister of Finance / Minister of Commerce and Industry / Chief, National Economy and Stabilizing Headquarters / Governor, Gumma Prefecture	1947年8月21日	文明協会・国際大学・学園都市を群馬県太田・小泉地区に建設する案につき当課はなんら異議なし	印刷			1枚	和訳、1枚	
971		[国際学園に関して政府への要望]					カーボン			1枚		
972		国際大学創立趣意書					印刷			1綴		
973		[旧賛助員・旧評議員人名リスト]					鉛筆			3枚	バインダー(破損)、1点	ロ
974		趣旨書				国際文化都市創設につき	鉛筆			1綴		ロ
975		趣意書				国際学園・国際文化都市の創設につき	ペン		もとはクリップ留め	5枚		ロ
976		趣意書				国際学園・国際文化都市の創設につき	ペン		大綱同綴	1綴		ロ
977		趣意書(草案)				国際学園都市の建設につき	墨書			1綴		ロ

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
978		国際学園及学園都市建設趣意書	森伝(文明協会会長)				印刷		付属資料を挟み込んでいた	1枚	(1)財団法人文明協会の性格と事業、1枚 / (2)財団法人文明協会寄附行為、1枚	ハ
979		国際学園及学園都市建設趣意書					ペン	日立本店社内用便箋		1綴		ロ
980		〔国際学園設立趣意書〕			1951年7月7日		ペン		紙背書あり	15枚		
981		〔国際学園・国際都市建設に関する趣意書等綴〕					カーボン、ペン			1綴		
982		国際学園並に学園都市建設の趣意	財団法人文明協会				印刷			同文5枚		
983		国際学園並に学園都市建設の趣意	財団法人文明協会				印刷			1部	封筒(「国際学園至急英文」と記載あり)、1枚	
984		趣意書					ペン			3枚		
985		国際学園創立趣意書案					ペン	文明協会罫紙		1綴		
986		〔国際学園及学園都市建設趣意書草稿〕			昭和26年5月16日		ペン	TAKANA WAKOGYO KAISHA, LTD. 用箋		1綴		ヲ
987		〔国際大学建設に関する英文書類綴〕	Tsutou Mori				タイプ			同文3綴		
988		Prospectus of an International University	森伝				タイプ			同文2綴		
989		〔国際学園・国際文化都市建設後援会実行委員案〕					鉛筆			2枚		
990		国際学園並学園都市建設後援会会員候補者名簿案					カーボン			1枚	封筒、1枚	イ
991		国際学園学園都市建設賛助員芳名録	財団法人文明協会				墨書			1冊	(1)天皇陛下写真、1枚 / (2)皇后陛下写真、1枚 / (3)世界文化学園建設趣旨断簡、1枚	
992		国際学園・学園都市建設賛助員芳名録					墨書			1綴		
993		国際大学建設計画概要	財団法人文明協会				謄写		秘。994、995を挟んでいた	1綴		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
994		[国際大学収支関係書類綴]					謄写		秘。995を挟んでいた	1綴		
995		[国際大学予算単価表綴]					謄写		秘	1綴		
996		第一期所要資金内訳				学園本部建設関係	印刷			同文2枚	バインダー、1点	ハ
997		学園建設推進事業部設置計画案	藤原奎次郎		昭和28年4月20日		ペン			同文2綴		ハ
998		国際倶楽部に関する基本協定案	文明協会		昭和28年4月		ペン			1綴		ハ
999		国際学園並に学園都市建設資金造成に就て御援助方申請の件	森伝(財団法人文明協会会長)	小笠原三九郎(通産大臣)	昭和28年		ペン			1綴		ハ
1000		国際学園並に学園都市建設資金造成に就て御援助方申請の件	森伝(財団法人文明協会会長)	小笠原三九郎(通産大臣)	昭和28年		印刷		4綴の内1綴のみに西富士地区買収予定地の地図が同綴される	同文4綴	原稿、3綴	ハ
1001		[学園都市建設への支援願い]					印刷			同文2綴		
1002		理由書				国際学園並に国際学園都市建設の趣旨・構想	謄写		断簡	3枚		チ
1003		教務制度改革案要項					ペン	森伝原稿用紙		2枚		チ
1004		[東京文科大学概要メモ]	[正富汪洋]	[森伝]			ペン			2枚	(1)昭和二十六年東京文科大学学則要項、1部 / (2)封筒、1枚	
1005		[短期大学予算・学科課目・志願者数表]					印刷			1綴		
1006		太田学園都市計画	[東京都建設局都市計画課地方計画室]		1949年		謄写		秘	1綴	太田学園都市計画に関する参考資料、1綴	ヲ
1007		[太田学園都市計画・参考資料綴]	[東京都建設局都市計画課地方計画室]		1949年		謄写		1006の資料と付属資料を合綴したもの	1綴		ヲ
1008		国際大学建設計画概要	財団法人文明協会				謄写		会計資料を同綴、秘	1綴		ヲ
1009		封筒					鉛筆		「旧航空学校売買契約書在中」と記載あり	1枚		イ
1010		メモ				航空学校払下の内払の件、資金調達の件など	鉛筆		820の中に混ざっていた	1枚		
1011		The KOURYO-University: its present situation	Masaki, ITOH (a Councillor of the KOURYO-University)	The Chief, Civil Information and Education	1951年5月10日		タイプ		P25欠	25枚		
1012		The KOURYO-University: its present situation.	Masaaki ITOH, a Councillor of the KOURYO-University. (a graduate, 1946)	The Chief, Civil Information and Education	1951年5月10日		タイプ		写	24枚		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1013		断簡					タイプ		「Masaki, ITOH Councillor of the KOURYO-University」 とあり	1枚		
1014		「紅陵大学の現状について」	伊藤正喜(紅陵大学 評議員)		昭和26年5月20日		謄写			同文 2冊		
1015		覚書案			昭和27年9月	文明協会が紅陵大学の経営権 を放棄するにつき	カー ボン			1綴		イ
1016		覚書案			昭和27年9月	文明協会が紅陵大学の経営権 を放棄するにつき	タイ プ			1綴		イ
1017		覚書	野村清臣(富士産業 株式会社代表清算 人)・森伝(財団法人 文明協会会長)		昭和27年10月6日	群馬県邑楽郡大川村所在航空 学院並附属建物売買契約の取 り消し	印刷			1枚	(1)文明協会・紅陵大学 間覚書、1綴 / (2)封 筒(「富士産業・紅陵 大学覚書」と記載あ り)、1枚	
1018		〔群馬農林・紅陵大学と文 明協会との関係についてメ モ〕					鉛筆			1枚		
1019		〔建物の件メモ〕					ペン			1枚		
1020		書類綴	森伝			早稲田学園関係、文明協会関 係、太田地方旧中島飛行機製 作所所属建物処理関係	印刷			1綴		
1021		富士山麓調査書(国際学園 都市建設資料)	財団法人文明協会				ペン			1綴		
1022		〔富士山ほか風景写真〕					印刷			10枚	封筒(「一揃写真後」と 記載あり)、1枚	
1023		〔富士山ほか風景写真〕					印刷			22枚		
1024		〔西富士地区買収予定地地 図〕					ペン			1枚		
1025		〔富士山付近土地分割図〕					印 刷、 ペン		五万分の1地形図(谷 村・甲府・山中湖・富 士山4枚張り合わせ)に 着彩	1枚		
1026		国際学園建設資料 東富士 地区水質調査	財団法人文明協会 企画調査部		1952年		ペン			1綴		
1027		静岡県知事に呈するの書	財団法人文明協会	斎藤寿夫(静 岡県知事)	昭和28年6月		謄写		写	1綴		
1028		静岡薬学専門学校経営移譲 要項					ペン			2枚		
1029		静岡薬科大学設置要項					鉛筆			4枚		
1030		〔国際学園建設への協力議 定書用紙〕		財団法人文 明協会	昭和26年8月		印刷		未使用	同文 5枚		
1031		〔森氏の学園都市建設に関 する論評原稿〕					ペン			1綴	"Sovereignty and Government"、1枚(1 ページに挟み込まれて いた)	

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1032		委任状	青木又雄		昭和22年5月19日	52名より受任の補償請求・受領につき森伝に一任す	印刷、ペン			1枚	(1)青木又雄宛委任状、15枚 / (2)曾根徳次委任状及び委任状取消通報書、1綴 / (3)金額メモ、1枚 / (4)封筒(「委任状在中」と記載あり)、1枚	
1033		委任状	岡本久太郎ほか19名		昭和22年4月	上海在留邦人に対する補償金の取り扱いにつき青木又雄に一任す	印刷、ペン			19枚	封筒(「委任状在中」と記載あり)、1枚	
1034		委任状	大串勇雄ほか18名		昭和22年4月	上海在留邦人に対する補償金の取り扱いにつき青木又雄に一任す	印刷、ペン			18枚		
1035		委任状明細					カーボン			2綴	(1)松本五城(三菱商事名古屋支店金属燃料課課長代理)名刺、1枚 / (2)水谷武生(田中産業社・戸松産業)名刺、1枚 / (3)加藤正之(三菱商事名古屋支店)名刺、1枚 / (4)封筒、1枚	
1036		[文明協会ニサンカチタニウム事業計画ほか事業関係書類綴]					謄写			1綴		
1037		[総号外]			昭和27年9月9日		カーボン			1綴		イ
1038		[地図]					鉛筆			1枚		ハ
5.2 その他												
1039		借用証書	近藤荒樹	大隈信常	昭和21年	金152万1560円	カーボン			1枚	誓約書、2枚	
1040		委任状	長谷川成房		昭和21年	宅地売却	墨書			1枚		
1041		領収書	長谷川成房	大隈信常	昭和21年3月2日	金5000円	ペン			1枚		
1042		[寄附同意書]	鈴木龍二(日本野球連盟会長)	大島正一・森伝	昭和22年2月22日		カーボン			1枚	紙ばさみ、1点	
1043		附帯覚書	鈴木龍二(日本野球連盟会長)	大島正一・森伝	昭和22年3月20日		カーボン			1枚		
1044		輸入貿易管理令第八条に基づく輸入承認申請書					印刷			5枚		
1045		APPLICATION FOR LICENSE TO EXPORT	Sekai Tsusho Kabushiki Kaisha	Ministry of International Trade and Industry Agency of the Japanese Government			タイプ			1綴		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴 注記
1046		SCHEDULE : Attached to and part of Contract No. JX					タイプ		1045を挟んでいた	1綴		
1047		岡山大理石工業株式会社事業現況説明書					カーボン			1綴		イ
1048		〔遠ヶ根鉱山株式会社臨時株主総会開催通知〕	竹内清三郎(遠ヶ根鉱山株式会社社長)	株主	昭和26年5月8日		カーボン			1枚	(1)〔遠ヶ根鉱山株式会社創立総会報告〕、1枚 / (2)封筒、1枚	
1049		〔正明中・高等学校生徒数表〕			昭和27年6月12日		ペン			1枚		イ
1050		〔南アの金輸入に関する英文メモ〕			1952年9月6日		タイプ		要旨和訳同綴	1枚		イ
1051		米本国より古衣料の寄贈(輸入)について	熱田		10月24日		ペン			1枚		
1052		留日中国学生寮舎修繕並に奨学資金造成に関する副申請の件	坪上貞二(財団法人日華協会理事長)		昭和27年11月		印刷			1綴		ハ
1053		専売特許小高式醤油ノ特長					墨書	罫紙		1綴	(1)小高式と在来式・アミノ酸法の比較表、3枚 / (2)封筒、1枚	
1054		国府調査資料				中華民国政府関係機関一覧	印刷			2枚		
1055		〔陳麗水同志中国中和党中央執行委員会委員任命状〕	李少奇(中国中和党中央執行委員会主席)		民国41年3月9日		印刷、墨書			1枚		
1056		履歴書	福里次作		昭和27年5月		カーボン			1枚	封筒、1枚	
1057		〔「日本とブラジルを繋ぐ一九五七年度 二世連邦議員 田村幸重氏」原稿〕					ペン			36枚	(1)レポートパッド、1点 / (2)封筒(「雑1」と記載あり)、1枚	チ
1058		〔仏教について〕			昭和24年2月13日		ペン			1綴		ヌ
1059		〔メモ〕				保安庁の系統など	ペン			1枚		ハ
1060		〔1952年12月南アジア人物交換専門家会議仮議事日程〕					タイプ	財団法人国際学友会用紙		1綴	封筒、1枚	ワ
6 雑												
1061		賀陽恒憲名刺	賀陽恒憲				印刷、ペン		8月5日付の森伝宛書き込みあり	1枚		
1062		名刺	竹ノ谷虎雄(大和木工株式会社専務取締役)				印刷			1枚		
1063		名刺	樋口秀治(株式会社明治建設工業所総務部長)				印刷			1枚		
1064		名刺	久武昇助				印刷			1枚		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1065		名刺	宮本真徳(株式会社半田組配下)				印刷			1枚		
1066		〔暗号表〕					カーボン			同文4綴		
1067		Price List of "Rhythm" Sewing Machine			1951年7月31日		タイプ			1枚		ワ
1068		海図番号順索引				2018番～3222番	印刷			1枚		ヌ
1069		招待状	H. C. Menries				印刷			1枚		
7 刊行物・地図・写真・絵はがき												
7.1 刊行物・地図												
1070		『尼港問題を通して』	五百木良三		大正9年10月18日		印刷			1冊		
1071		『大眼目』	角田清彦		大正9年12月5日		印刷			1冊		
1072		『起てよ無産の愛国者』	上杉慎吉		大正13年1月		印刷			1冊		
1073		「思想線上の諸団体(9)」(『大阪毎日新聞』記事切抜)	大阪毎日新聞社		大正13年2月11日	丸ビルの労働者から経営費を生み出すエライ鼻息の縦横俱樂部	印刷			1枚		
1074		日本に於けるフリーメーソンの概況	警保局保安課		大正14年1月		謄写		外事特別資料第十四輯、極秘	1綴		
1075		『大阪毎日新聞』			昭和5年11月1日		印刷		第9,10面のみ。記事「早大休校事件 在阪校友起つ」あり。大阪朝日新聞記事「総長や理事の更迭を決議か」貼り付け。	1部		
1076		『国際連盟概説』	外務省情報部[編纂]、国際連盟協会[発行]		昭和6年1月10日		印刷			1冊		
1077		今上天皇陛下朝見式勅語	帝国発明協会		昭和7年3月20日		印刷			1枚	(1)『昭和元年十二月二十八日今上陛下踐祚後朝見ノ儀ニ於テ賜ハリタル勅語』、1冊 (2)包紙、1枚	
1078		「斎藤首相に与ふるの書」	副島八十六		昭和7年6月30日		印刷		『日本及日本人』抜刷	1綴		ヌ
1079		『石油国策と思想問題』	金子三四郎		昭和8年8月7日		印刷			1冊		
1080		『東京朝日新聞』号外	東京朝日新聞社		昭和8年11月9日・昭和9年2月3日		印刷			2部	(1)「五・一五事件海軍側判決」(東京朝日新聞記事切抜)、1枚 / (2)封筒(「朝日新聞号外三部」と記載あり)、1枚	
1081		『日之丸新聞』号外	日之丸新聞社		昭和9年5月26日		印刷			1部		
1082		『諫抗義録』第5号			昭和10年5月		印刷		極秘	1冊		
1083		『大眼目』第3号増刊	大眼目発行所		昭和11年1月17日		印刷			同文4部		
1084		『大眼目』第4号増刊	大眼目発行所		昭和11年2月25日		印刷			1部		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1085		『後天的運命と印章の關係に就て(増補版)』	今泉四郎		昭和13年10月20日		印刷			1冊		
1086		『反共情報』第2巻第5号	国際反共連盟		昭和14年5月1日		印刷			1冊		
1087		『エコノミスト』第18年第46号	大阪毎日新聞社・東京日日新聞社		昭和15年12月9日		印刷			1冊	予算書、80枚(『エコノミスト』40~41ページに挟み込み)	
1088		『創業五十年記念帖大林組』	大林組編纂会		昭和16年5月15日		印刷			1冊		
1089		第八十一回帝国議会貴族院農業保険法中改正法律案特別委員会議事速記録第六号	貴族院		昭和18年2月22日		印刷			1部		又
1090		『婦人と犯罪』	寺田精一		昭和23年10月20日		印刷			1冊		
1091		『国のひかり』創刊号	国のひかり新聞社		昭和24年3月5日		印刷			1部		
1092		『産業経済新聞』第3118号			昭和26年6月2日		印刷		3,4面のみ、「国際学園都市 富士山麓に建設 御殿場付近に約百万坪」の記事あり	1枚		ハ
1093		「日刊通産省公報」No.478	通商産業調査会		昭和26年6月7日		印刷			1枚		
1094		『シオン通信』創刊号	日猶関係研究会		昭和26年9月8日		印刷			1枚		
1095		『サン写真新聞』第2309号	サン写真新聞社		昭和28年2月26日		印刷		4面に「はや18年 世に出る2.26事件秘録」	同文9部		
1096		『毎日新聞』第27573号11版	毎日新聞社		昭和28年2月26日		印刷		第1,2,7,8面のみ。記事「"二・二六事件の真相"近く出版」あり	同文2部		
1097		『毎日新聞』第27573号13版	毎日新聞社		昭和28年2月26日		印刷		記事「"二・二六事件の真相"近く出版」あり	1部	第1,2,7,8面のみのも、同文3部	
1098		『毎日新聞(夕刊)』第25155号	毎日新聞社		昭和28年2月26日		印刷		記事「"誤れり"と死刑将校の悲憤 二・二六事件秘録、近く出版」あり	1部		
1099		『毎日新聞』夕刊第27606号	毎日新聞社		昭和28年3月31日		印刷		4面に「二・二六事件『叛乱』の参加者にきく」	1部		
1100		『日本週報』第282号	日本週報社		昭和29年4月10日	湯河原襲撃	印刷			1冊		
1101		『中央愛媛』第2985号	中央愛媛新聞社		昭和42年7月20日		印刷		第1,2面のみ、記事「近世松山偉傑物語 白川義則」あり	1部		チ
1102		『中央愛媛』第2987号	中央愛媛新聞社		昭和42年7月22日		印刷		記事「近世松山偉傑物語 白川義則」あり	1部		
1103		『中和与中国』	李少奇				印刷			1冊		
1104		『斯の心国を救はん』	上杉慎吉				印刷			同文2冊		
1105		『露国共産党の赤化運動の暴力化』					印刷		秘	1冊		又
1106		〔新聞断簡〕					印刷			2枚		
1107		「全国有価証券時価総額」(新聞記事切抜)					印刷			1枚		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1108		上海事変地図	海軍省		昭和7年5月		印刷			1枚		
1109		大東亜共栄圏内主要鉄山分布図	日鉄鉱業株式会社		昭和17年8月		印刷			1枚		
1110		封筒					鉛筆		「時局支那要図」と記載あり	1枚		
1111		時局支那要図	帝国在郷軍人会本部				印刷		4枚を貼りつけ	同文2枚		
1112		満州鉄道概見図	帝国在郷軍人会本部				印刷		第十一版	1枚		
1113		北大營附近支那兵鉄道爆破攻撃行動並独立守備歩兵第二大隊戦闘経過要図	関東軍司令部				印刷		10,000分の1	同文12枚		
1114		〔中国南西部地図〕					印刷			1枚		
1115		〔中国東北部地図〕					印刷			1枚		
1116		〔中国北西部地図〕					印刷			1枚		
1117		〔中国南東部地図〕					印刷			1枚		
1118		"NEW MAP OF JAPAN"	NIHON-KENKYU SHA		1946年		印刷			1部		ヲ
7.2 写真・絵はがき												
1119		〔展示ポスター・幟写真〕					印刷			25枚(4種類)	封筒、3枚	
1120		〔展示品写真〕					写真			3枚	(1)写真ネガ、7枚 / (2)封筒、1枚	リ
1121		写真(吉林監獄内ニテ朝鮮同胞ニ施サレタル足枷)					印刷			同文3枚	封筒、1枚	
1122		写真(惨殺死体顔面)					印刷			同文11枚	封筒、1枚	
1123		写真(王以哲)					印刷			同文11枚	封筒(「王以哲」と記載あり)、1枚	
1124		写真(惨殺死体)					印刷			同文3枚	封筒(「邦人被虐殺死体」と記載あり)、1枚	
1125		写真(人物)					印刷			同文14枚	封筒、1枚	
1126		写真(陸士四十一期生書簡)					印刷			同文10枚	封筒(「発端」と記載あり、奉天山本写真館の印あり)、1枚	
1127		写真(森伝)					写真		新聞記事に使用されたもの	1枚	クリアファイル、1点	
1128		写真(男性肖像)					写真			1枚		
1129		写真(コートを着た和装の高齢男性)					印刷			1枚		
1130		写真(Bembery肖像)					写真		台紙付き	1枚		チ
1131		絵はがき(大隈侯爵家庭園)					印刷		未使用	同文2枚		
1132		絵はがき(長春駅構内)					印刷	絵葉書	未使用	1枚		

森伝関係文書目録

請求番号	枝番	タイトル	作成者	宛先	年月日	内容	記述法	用紙	備考	数量	付属資料	合綴注記
1133		『時事写真速報』第2479号 コピー			昭和11年3月5日		コピー			2枚	写真、1枚	
1134		写真（森伝肖像）					写真			1枚		
1135		写真（森伝・久邇宮肖像写真）					写真			2枚		
1136		写真（森伝ほか溥傑を囲む 集合写真）					写真			1枚	電子式コピー、1枚	
1137		写真（森伝・大隈信常ほか 会食時の写真）					写真			1枚	電子式コピー、2枚	
1138		写真（森伝・大隈信常・溥 傑ほか神社前集合写真）					写真			1枚	電子式コピー、2枚	
1139		写真コピー（森伝・大隈信 常・久原房之助ほか屋外集 合写真）					コ ピー			2枚		
1140		写真（森伝ほか屋外集合写 真）					写真			1枚		
1141		写真（森伝ほか洋館前集合 写真）					写真			1枚	電子式コピー、1枚	
1142		写真（大隈信幸結婚時写 真）					写真			1枚	電子式コピー、1枚	